

報告・協議 6

平成30年度広島県公立高等学校入学者選抜一般学力検査  
の結果について

このことについて、別紙のとおり報告します。

平成30年 6 月 8 日

広島県教育委員会教育長 平 川 理 恵



広島県公立高等学校入学者選抜

# 一般学力検査の結果

平成30年度

広島県教育委員会

# 目 次

I	一般学力検査結果の概要	1
1	出題について	1
2	検査結果の概要について	1
II	各教科の出題のねらい，正答率，結果の概要及び指導のポイント	4
	国語	4
	社会	8
	数学	13
	理科	17
	英語	21
III	平成30年度学力検査問題，採点基準	25

○ 検査問題には，著作権等に関わる内容が含まれているので，校内の研修に用いるなど，本冊子の趣旨の範囲内で使用すること。

○ 著作権等に係る出典名等は次のとおり。

国語一 三島由紀夫 「白鳥」(新潮社)

二 秋田喜代美 「読む心・書く心 文章の心理学入門」(北大路書房)

## I 一般学力検査結果の概要

平成30年3月6日（火）・7日（水）に実施した広島県公立高等学校入学者選抜における一般学力検査について、その概要を取りまとめたので、今後の学習指導の参考としてください。

### 1 出題について

一般学力検査問題の出題に当たっては、中学校学習指導要領に示された各教科の目標に基づき、分野・領域のバランスに留意するとともに、基礎的・基本的な内容を中心に出题した。また、総合問題や記述問題などを取り入れることによって、思考力・判断力・表現力などをみるよう配慮した。

出題の大問数等については、次のとおりである。なお、英語においては、例年どおり実音聴取による問題を出題した。

各教科における設問数

内容	国語	社会	数学	理科	英語	合計
大問数	4	4	6	4	4	22
設問数	21	22	20	24	22	109
選択問題	4	3	3	7	10	27
記述問題等	17	19	17	17	12	82

\* 記述問題等には、漢字の書き取りや選択した理由を併せて記述する設問を含めている。

### 2 検査結果の概要について

各教科の平均点、標準偏差及び得点分布については、次のとおりであった。

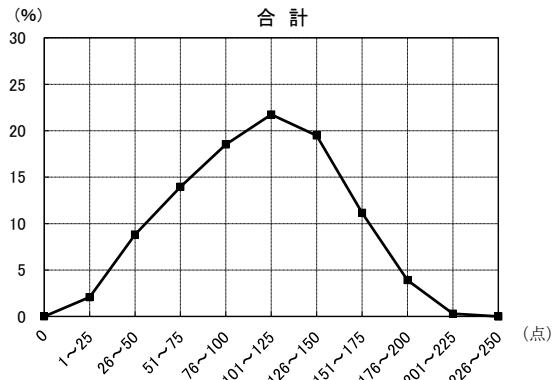
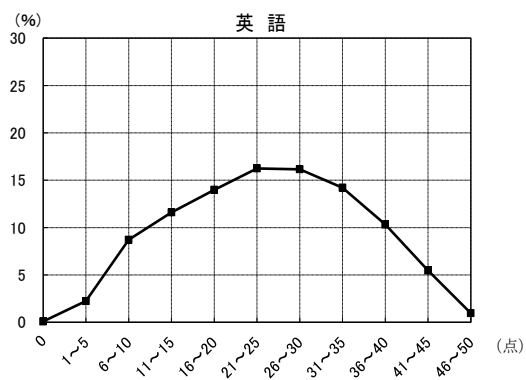
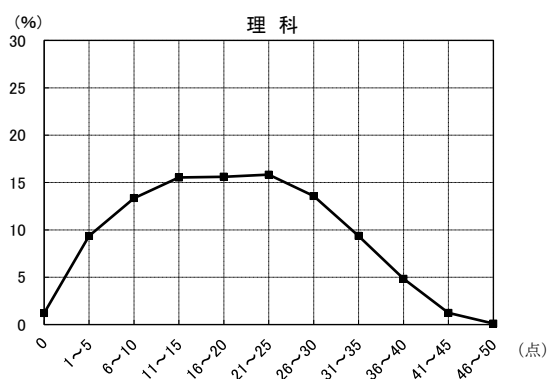
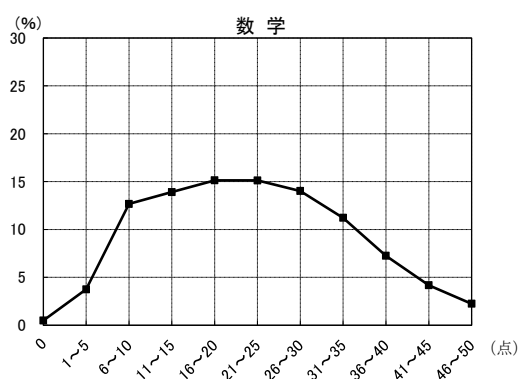
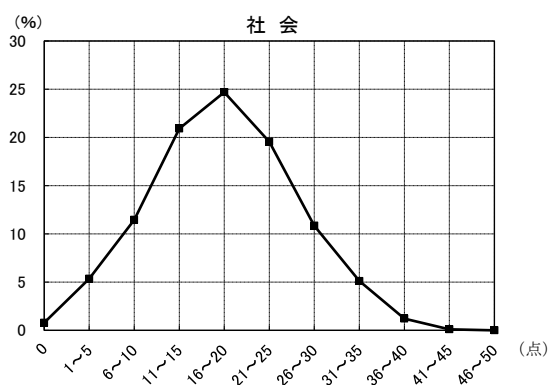
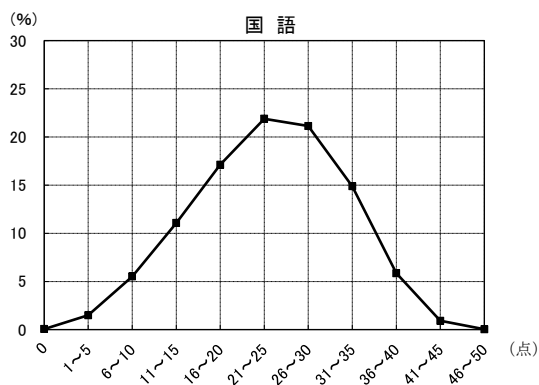
各教科（50点満点）の平均点

教科	国語	社会	数学	理科	英語	5教科平均
平成30年度	23.5	18.0	22.4	19.1	24.4	21.5
平成29年度	23.9	19.3	23.0	17.1	15.9	19.8

各教科（50点満点）の標準偏差

教科	国語	社会	数学	理科	英語
平成30年度	8.3	7.9	11.1	10.3	10.4
平成29年度	8.3	9.3	11.2	9.7	9.2

(各教科等の得点分布)



5教科合計の平均点は昨年と比べ上昇した。得点分布の状況を示すグラフの全体の形は中央が高くなった山形で左側にややふくらみがみられ、60%を超える得点層に属する受検者は少ない。

各教科の得点分布を比較すると、国語では、全体の中央が高くなった山形となっており、応用的な問題に十分に対応できていない受検者が多いと考えられる。社会では、全体の形が左寄りの山形、数学、理科では、全体の形がやや左寄りのなだらかな山形となっており、基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検者が多くいると考えられる。英語では、昨年度と比べると右に寄ったなだらかな山形となっているが、依然として基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検者が多くいると考えられる。

教科別にみると、国語については、昨年と比べ平均点に大きな変化はなく、昨年と同様に30%以下の得点層に属する受検者が少なくない。今後学習を進めていく上での基盤となる「漢字の読み及び書き取り」についての正答率の平均は84.8%と高い。また、分野・領域別にみると、説明的な文章についての正答率が低い傾向がみられる。

社会については、昨年と比べ平均点はやや下降した。60%を超える得点層に属する受検者が少なく、30%以下の得点層に属する受検者が全体の38.5%と多かった。また、分野・領域別にみると、歴史についての正答率が低い傾向がみられる。

数学については、昨年と比べ平均点はやや下降した。30%以下の得点層に属する受検者はやや増加し全体の30.8%と多かった。今後学習を進めていく上での基盤となる簡単な数・式の計算については正答率の平均は88.1%と高い。一方、日常生活における問題を解決する場面での数学的な思考力をみる問題の正答率は昨年度に引き続き低かった。分野・領域別にみると、関数や図形についての正答率が低い傾向がみられる。

理科については、平均点は上昇した。30%以下の得点層に属する受検者は減少したものの、全体の39.4%と依然として多かった。また、分野・領域別にみると、物理についての正答率が低い傾向がみられる。

英語については、平均点は8.5点上昇した。60%を超える得点層に属する受検者が大幅に増加した。一方、30%以下の得点層に属する受検者は大幅に減少したものの、全体の22.6%と依然として多かった。また、分野・領域別にみると、文章の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力や、日常生活の場面において、資料を基に表現内容を工夫してコミュニケーションする能力をみる問題についての正答率が低い傾向がみられる。

5教科に共通した課題としては、日常生活などを想定した課題解決の場面で、既習の知識や学習内容等と関連付けて考察し、自分の考えをもったり判断したりして、その過程や結果を表現することが十分にできていない点が挙げられる。

この点を改善するためには、まず、日常生活や自然・社会における事象の考察、また、コミュニケーションの場面などにおいて、目的や意図に応じて判断したり表現したりするのに適切な課題を設定することが重要である。そして、自分自身のこととして自分なりの考えをもち、その考えは適切か、相手に正しく伝わるかなど、課題の解決に向けて探究をさせていく必要がある。この学習指導を行う際に大切なのは、新学習指導要領にも示されているとおり、それぞれの教科の特質に応じた見方・考え方を働かせて思考・判断させていくことである。新学習指導要領及び広島版「学びの変革」アクション・プランにおける「主体的な学び」が目指すのは、各教科等の内容についての本質的な理解である。そのためには、習得・活用・探究の過程の中で、各教科における見方・考え方を働かせることで、深い学びにつなげていくことが重要である。

また、高等学校においても、各教科・科目の系統性を理解した上で、義務教育段階の指導状況や生徒の発達段階、生徒の言語能力を踏まえ、授業の構成や指導の在り方を工夫・改善していく必要がある。

## Ⅱ 各教科の出題のねらい，正答率，結果の概要及び指導のポイント

### 国 語

#### 1 出題のねらい

現代文（文学的な文章，説明的な文章），古典及び様々な形態の文章・資料によって，平素の学習で身に付けた基礎的・基本的な表現力や理解力，また思考力や想像力などをみるように努めた。

各問題のねらい

一は，文学的な文章について，想像力などを働かせて，場面や人物の心情などを的確に捉え，またそれを適切に表現するなどの力をみる問題である。

- 1 漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。
- 2 文脈に即して人物の心情を的確に捉え，それを適切に表現することができる。
- 3 話の展開に即して場面を的確に捉えることができる。
- 4 描写を踏まえて人物像を捉え，それを適切に表現することができる。
- 5 話の展開に即して人物の心情を的確に捉え，それを適切に表現することができる。

二は，説明的な文章について，思考力などを働かせて，文章の論理的な構成や展開などを的確に捉え，またそれを適切に表現するなどの力をみる問題である。

- 1 熟語の構成について理解している。
- 2 指示語の内容を文脈の中での的確に捉え，それを適切に表現することができる。
- 3 論の展開の仕方を的確に捉えることができる。
- 4 目的に応じて内容を的確に捉え，それを適切に表現するとともに，論の展開に即して要旨を的確に捉え，それを適切に表現することができる。

三は，古典について，基礎的事項の理解，文章の内容などを的確に捉え，またそれを適切に表現する力をみる問題である。

- 1 文脈に即して内容を的確に捉えることができる。
- 2 歴史的仮名遣いについて理解している。
- 3 文章の展開に即して内容を的確に捉え，それを適切に表現することができる。
- 4 和歌の表現に即して内容を的確に捉え，それを適切に表現することができる。



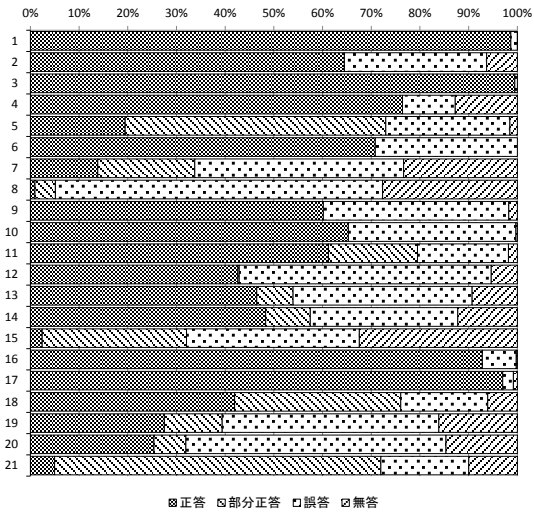
四は、様々な形態の文章・資料について、思考力や想像力などを働かせて、自分の考えをまとめ、またそれを適切に表現するなどの力をみる問題である。

目的に応じて文章・資料を読んで自分の考えをもち、具体的な例を挙げて文章を構成し、それを適切に表現することができる。

## 2 正答率

国語		1	2	3	4	
問題番号		正答	部分正答	誤答	無答	
一 文学的な文章	1 ① ② ③ ④	漢字の読み及び書き取り	98.7	0.0	1.2	0.1
			64.5	0.0	29.2	6.3
			99.5	0.0	0.5	0.0
			76.4	0.0	10.8	12.7
	2	心情の理解及び表現	19.5	53.5	25.5	1.5
3	場面の理解	70.8	0.0	29.2	0.0	
4	人物像の理解及び表現	13.8	19.9	42.9	23.4	
5	II III 心情の理解及び表現	1.0	4.2	67.2	27.7	
60.1		0.0	38.1	1.8		
二 説明的な文章	1	熟語の構成の理解	65.3	0.0	34.4	0.3
	2	指示内容の理解及び表現	61.2	18.3	18.7	1.8
	3	文章展開の仕方の理解	42.6	0.3	51.8	5.3
	4	(1) I II 内容の理解及び表現、要旨の把握及び表現	46.5	7.5	36.7	9.3
			48.3	9.2	30.3	12.2
(2)		2.4	29.6	35.5	32.4	
三 古典	1	内容の理解	92.8	0.0	7.0	0.2
	2	歴史的仮名遣いの理解	97.0	0.0	2.2	0.8
	3	内容の理解及び表現	41.9	34.1	17.9	6.1
	4	II III・IV 和歌の内容の理解及び表現	27.5	11.9	44.5	16.1
25.4			6.5	53.4	14.6	
四 ※		考えの形成、文章の構成及び表現	5.0	67.0	18.1	10.0

※様々な形態の文章・資料



## 3 結果の概要

国語の平均点は23.5点であり、得点分布の状況を示すグラフは全体の中央が高くなった山形になっており、知識・技能を活用して応用的な問題に対応するための思考力・判断力・表現力が十分に身に付いていない受検者が多いと考えられる。

一では、漢字の読み書きを問う1で、正答率の平均が84.8%と高かった。また、話の展開に即して場面的に的確に捉える力をみる3の正答率が70.8%と高かった。一方、文脈に即して人物の心情を的確に捉え、それを適切に表現する力をみる2、描写を踏まえて人物像を捉え、それを適切に表現する力をみる4の正答率が、それぞれ19.5%、13.8%と低く、特に4は無答率が23.4%であった。また、話の展開に即して人物の心情を的確に捉え、それを適切に表現する力をみる5で、正答率の平均が30.6%と低く、特に5のIIは無答率が27.7%であった。場面の状況や登場人物の言動を表す叙述などを手掛かりにしながら人物像を捉えたり、心情を的確に読み取ったりすること、またそれらを適切に表現することに課題があると考えられる。

二では、論の展開に即して要旨を的確に捉え、それを適切に表現する力をみる4の

(2) の正答率が 2.4%と低く、無答率は 32.4%であった。論の展開の上で重要な役割を果たす語に注意したり、文章全体と部分の関係を考えたりしながら要旨を的確に読み取ること、またそれを適切に表現することに課題があると考えられる。

三では、文脈に即して内容を的確に捉える力をみる 1、歴史的仮名遣いの理解をみる 2 の正答率が、それぞれ 92.8%、97.0%と高かった。一方、和歌の表現に即して内容を的確に捉え、それを適切に表現する力をみる 4 で、正答率の平均が 26.5%と低かった。和歌について、表現や語句の使い方に着目し、現代語訳を手掛かりにしながら、その内容を的確に読み取ること、また読み取ったことを適切に表現することに課題があると考えられる。

四では、目的に応じて文章・資料を読んで自分の考えをもち、具体的な例を挙げて文章を構成し、それを適切に表現する力をみる問いの正答率が 5.0%と低かった。また、この問いの部分正答率は 67.0%であった。文章・資料を読んで理解したことに基づいて自分の考えをもつことや、その考えが相手に伝わるように具体的な例を挙げて文章を構成し、その文章を適切に記述することに課題があると考えられる。なお、部分正答率が比較的高かったことから、記述をした後に構成や叙述の仕方などについて推敲をすることにも課題があると考えられる。

#### 4 指導のポイント

定着に課題がみられた二の 4 の (2) の「要旨の把握及び表現」では、「題」が重要な役割をもっているといえる理由について、【図】と本文とを照らし合わせ、「推論」という語の本文における意味や文章全体の構造を踏まえて要旨を捉え、それを表現する力が求められる。そうした力を育成するための学習指導として、例えば次のようなことが考えられる。

- ① 言語活動として「新聞記事の要旨を他の生徒に分かりやすく説明する」ということを設定し、一定の文章量のある新聞記事（例えば、社会的な事象や自然科学的な事象などに関する特集）で、その内容を同級生に伝えようと思うものを班で一つ選ばせる。
- ② 指導者が①とは別の記事について作成した、要旨の説明の良い例と良くない例を提示して比較させ、要旨を捉え、それを分かりやすく説明するために留意することを理解させ、課題解決に向けた見通しをもてるように指導する。具体的には、文章全体の構造やキーワードを捉えたり、図表を効果的に用いて説明したりすることなどに留意することを理解させる。
- ③ 分かりやすく説明するという目的意識をもって記事を読ませる。そして、その要旨を捉えさせ、それを説明する文章を各自で書かせる。

- ④ ③で作成した文章を用いて班内で記事の要旨を説明し合い、要旨の内容の適切さや、より分かりやすくするにはどのように説明したらよいかについて、相互に助言をし合った後、受けた助言を基に各自で文章を修正するように指導する。
- ⑤ 異なる記事を選んだ生徒同士で新たに班をつくり、その班内で、それぞれの持ち寄った記事を読み合った後、④で修正した文章を用いて各自が記事の説明を行う。一人の説明ごとに、分かりやすかった点や、分かりにくかった点を班内で挙げさせ、分かりにくかったと指摘された点については、さらに説明を加えたり修正をさせたりする。
- ⑥ ①の班に戻って、要旨を捉え、それを分かりやすく説明するためのポイントを班内で整理させ、それらを学級全体で共有する。

指導に際しては、例えば②で要旨を捉え、分かりやすく説明するために留意することを理解させる際に、指導者が最初から全てを教えるのではなく、どのようなことに留意したらよいかについて、まずは小学校などで学習してきたことを班で想起してまとめさせるなど、重点とした内容を効果的に学習できるようにすることが大切である。

このように、課題解決的な言語活動を設定し、その課題解決の過程で要旨を捉えさせたり、それを分かりやすく説明させたりする学習指導を行うことで、論の展開に即して要旨を的確に捉え、それを適切に表現する力を育成することができる。

# 社 会

## 1 出題のねらい

地理的分野，歴史的分野及び公民的分野の3分野にわたって，基礎的・基本的な知識・理解，各種の資料を活用して考察し判断する能力及び考察した過程や結果を表現する能力をみるように努めた。

各問題のねらい

### ① 地理的分野

インドの経済成長を素材として取り上げ，地理的事象に関する基礎的・基本的な知識・理解，地図・資料を読み取って考察し判断する能力及び表現する能力をみる問題である。

- 1 産業別就業人口の特徴について，資料を読み取って考察し判断することができる。
- 2 インドの工業化の特色について，資料を読み取って考察し判断することができる。
- 3 日本の非製造業の企業の進出の理由について，また，自動車工業の企業の進出の理由について，資料を読み取って考察し，それを表現することができる。
- 4 アメリカとインドのIT企業が効率的に仕事を行うことができる理由について，地図・資料を関連付けて考察し，それを表現することができる。

### ② 歴史的分野

時代区分を素材として取り上げ，日本の文化史・政治史・外交史上の諸事象に関する基礎的・基本的な知識・理解，地図・資料を読み取って考察する能力及び表現する能力をみる問題である。

- 1 奈良時代の文化について理解している。
- 2 武士が台頭した理由について，資料を関連付けて考察し，それを表現することができる。
- 3 江戸幕府の支配のしくみについて，地図を読み取って考察し，それを表現することができる。
- 4 アヘン戦争について理解している。また，廃藩置県の目的について，資料を読み取って考察し，それを表現することができる。
- 5 農地改革の意義について，資料を読み取って考察し，それを表現することができる。

きる。

### 3 公民的分野

コンビニエンスストアを素材として取り上げ、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・理解、資料を読み取って考察する能力及び表現する能力をみる問題である。

- 1 財について理解している。また、POSシステムを用いた販売の工夫について、資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。
- 2 医薬品の規制緩和について、効率の視点から考察し、それを表現することができる。
- 3 高齢化に対応した商業の活動について、資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。
- 4 コンビニエンスストアが売上げを伸ばす工夫について、資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。

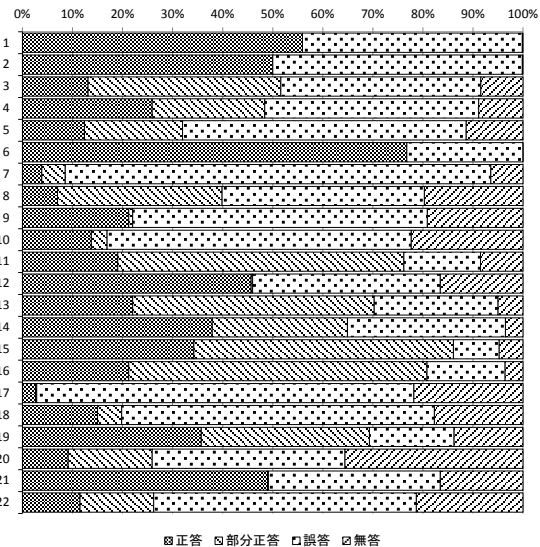
### 4 総合分野

地域と地域のつながりを素材として取り上げ、地理的・歴史的・社会的事象についての総合的な理解、地図・資料を読み取って考察する能力及び表現する能力をみる問題である。

- 1 木材の輸送方法について、地図・資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。
- 2 道路の開通と地鶏の出荷量の関係について、資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。また、道路の開通による通勤・通学者数の変化について、資料を読み取って考察し、それを表現することができる。
- 3 江戸幕府の大名統制のしくみについて、資料を読み取って考察し、それを表現することができる。
- 4 過疎化について理解している。また、過疎化に対する取組について、資料を関連付けて考察し、それを表現することができる。

## 2 正答率

社会		1	2	3	4		
問題番号		正答	部分正答	誤答	無答		
1 地理的分野	1	産業別就業人口の特徴	55.9	0.0	43.9	0.1	
	2	インドの工業化の特色	50.0	0.0	49.9	0.1	
	3	(1)	非製造業の企業の進出の理由	13.1	38.5	40.0	8.4
		(2)	自動車工業の企業の進出の理由	25.9	22.5	42.8	8.9
4	企業が効率的に仕事を行うことができる理由	12.4	19.6	56.7	11.3		
2 歴史的分野	1	奈良時代の文化	76.8	0.0	23.1	0.1	
	2	武士が台頭した理由	3.9	4.7	85.0	6.4	
	3	江戸幕府の支配のしくみ	7.0	32.9	40.4	19.7	
	4	(1)	アヘン戦争	21.2	0.8	58.9	19.1
		(2)	廃藩置県目的	13.8	3.1	60.8	22.3
5	農地改革の意義	19.0	57.2	15.3	8.5		
3 公民的分野	1	(1)	財	45.7	0.3	37.5	16.5
		(2)	POSシステムを用いた販売の工夫	22.0	48.2	24.7	5.0
	2	医療品の規制緩和	37.9	27.0	31.6	3.5	
	3	高齢化に対応した商業の活動	34.3	51.8	9.2	4.8	
4	コンビニエンスストアが売上げを伸ばす工夫	21.2	59.6	15.6	3.6		
4 総合	1	木材の輸送方法	2.6	0.2	75.3	21.8	
	2	(1)	道路の開通と地鶏の出荷量の関係	15.0	4.8	62.4	17.7
		(2)	道路の開通による通学・通学者数の変化	35.7	33.6	16.9	13.8
	3	江戸幕府の大名統制のしくみ	9.2	16.8	38.5	35.6	
4	(1)	過疎化	49.0	0.1	34.3	16.5	
	(2)	過疎化に対する取り組み	11.5	14.7	52.5	21.3	



## 3 結果の概要

社会の平均点は 18.0 点であり、得点分布の状況を示すグラフは全体の形が左寄りの山形になっており、基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検者が多くいると考えられる。

①では、資料を基に非製造業の企業の進出の理由について考察し表現させる 3 (1)、資料を基に自動車工業の企業の進出の理由について考察し表現させる 3 (2)、地図・資料を基にアメリカとインドの企業が効率的に仕事を行うことができる理由について考察し表現させる 4 で、正答率がそれぞれ 13.1%、25.9%、12.4%と低かった。3 (1) は、非製造業の企業の進出の理由について資料を読み取って考察し、考察した結果を説明することが十分にできていなかった。3 (2) は、自動車工業の企業の進出の理由について、資料を読み取って考察し、考察した結果を説明することができていなかった。4 は、アメリカとインドの企業が効率的に仕事を行うことができる理由について、地図・資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することができていなかった。

②では、奈良時代の文化について問う 1 で、正答率が 76.8%と高かった。一方、資料を基に武士が台頭した理由について考察し表現させる 2、地図を基に江戸幕府の支配のしくみについて考察し表現させる 3、アヘン戦争について問う 4 (1)、資料を基に廃藩置県目的について考察し表現させる 4 (2)、資料を基に農地改革の意義について考察し表現させる 5 で、正答率がそれぞれ 3.9%、7.0%、21.2%、13.8

%, 19.0%と低かった。2は、武士が台頭した理由について資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することができていなかった。3は、江戸幕府の支配のしくみについて地図を読み取って考察し、考察した結果を説明することができていなかった。4(1)は、アヘン戦争の結果、清がイギリスと結んだ条約について理解できていなかった。4(2)は、廃藩置県の目的について資料を読み取って考察し、考察した結果を説明することができていなかった。5は、農地改革の意義について資料を読み取って考察し、考察した結果を説明することが十分にできていなかった。

③では、資料を基にPOSシステムを用いた販売の工夫について考察し表現させる1(2)、資料を基にコンビニエンスストアが売上げを伸ばす工夫について考察し表現させる4で、正答率がそれぞれ22.0%, 21.2%と低かった。1(2)は、コンビニエンスストアがPOSシステムを用いて行う販売の工夫について資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することが十分にできていなかった。4は、コンビニエンスストアが売上げを伸ばす工夫について資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することが十分にできていなかった。

④では、地図・資料を基に木材の輸送方法について考察し表現させる1、資料を基に道路の開通と地鶏の出荷量の関係について考察し表現させる2(1)、資料を基に江戸幕府の大名統制のしくみについて考察し表現させる3、資料を基に過疎化に対する取組について考察し表現させる4(2)で、正答率がそれぞれ2.6%, 15.0%, 9.2%, 11.5%と低かった。1は、木材の輸送方法について地図・資料を関連付けて考察し、考察した結果を北山村と新宮市を結び付けた自然条件にふれて説明することができていなかった。2(1)は、道路の開通と地鶏の出荷量の関係について資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することができていなかった。3は、無答率が35.6%で、江戸幕府の大名統制のしくみについて資料を読み取って考察し、考察した結果を説明することができていなかった。4(2)は、過疎化に対する取組について、資料を関連付けて考察し、考察した結果を説明することができていなかった。

このように地理的・歴史的・社会的事象について、資料を読み取ったり関連付けたりして考察し、考察した結果を説明することに課題があると考えられる。

#### 4 指導のポイント

定着に課題がみられた②4(2)について、世界の歴史を背景に、さまざまな事象を関連付け、時代の特色を捉える学習を充実させる必要がある。例えば次のような学習指導が考えられる。

東アジアの歴史を背景に、日明貿易や日朝貿易が始まった理由を考察することを通して日本の中世の特色を捉える学習では、日明貿易や日朝貿易が始まる前の倭寇の活

動に着目させる。

まず、「倭寇図巻」や「倭寇の発生件数のグラフ」などの資料を提示する。そして、生徒に「なぜ、倭寇は発生したのだろうか」「倭寇の活動が活発になったのはなぜだろう」などの疑問を抱かせ、その疑問を基に「政権の権力が弱かったためではないか」「元との貿易が行われなくなったためではないか」「中国や朝鮮の産物を欲しがる人が増えたためではないか」などの仮説を立てさせる。

次に、同じ仮説を立てた生徒同士でグループをつくらせ、各自の仮説を検証することができる情報を収集させる。「鎌倉幕府滅亡後、南北朝の合一まで日本国内では内乱が続いた」「元が衰えるころから、西日本の武士や商人の中には集団を作って中国や朝鮮との貿易を行い、ときには海賊となって中国や朝鮮の沿岸を襲った」「鎌倉時代中ごろから農業、手工業とともに商業が発展し、定期市などでは中国から大量に輸入された銅銭が使われた」などの教科書記述や、「倭寇の活動が活発になった時期は、ほぼ南北朝の内乱の時期に当たる」「南北朝の内乱の時期に中国では元が滅び、明が建国された」などの資料や年表から読み取った情報を整理させ、収集した情報を基にグループごとに仮説の根拠となる事象を説明させる。

さらに、グループごとの説明をクラス全体でまとめさせる。「中世には農業、手工業とともに商業が発展し、中国や朝鮮の産物に対する需要が高まった。14世紀には国内では鎌倉幕府、国外では元や高麗が相次いで滅亡するなど、国内外で政権の不安定な時期が重なった。倭寇は、中国や朝鮮の産物に対する需要の高まりと政権の不安定さを背景に発生し、その活動が活発になった。それぞれの国で政権が安定すると倭寇の取り締まりが強化され、日明貿易や日朝貿易が始まった。貿易が始まるとともに、倭寇の活動は鎮静化した。」などのようにさまざまな事象を関連付けてまとめさせることで時代の特色を捉えさせる。

このように世界の歴史を背景に、日本の歴史的な事象を考察し、政治、経済、社会に関するさまざまな事象を関連付けて説明する学習により、多くの事象を個別に覚えるのではなく、ひとまとまりの内容として捉えることで、時代の特色を理解するような学習を充実させる必要がある。



# 数 学

## 1 出題のねらい

数と式，図形，関数及び資料の活用の各領域において，基礎的・基本的な知識・技能，数学的な思考力・判断力・表現力及び数理的に処理する仕方をみるように努めた。

各問題のねらい

1 数と式，図形，関数及び統計について，基礎的・基本的な知識・技能をみる問題である。

- (1) 正の数と負の数の四則計算をすることができる。
- (2) 文字を用いた式の四則計算をすることができる。
- (3) 平方根を含む式の計算をすることができる。
- (4) 方程式を用いて与えられた条件を満たす値を求めることができる。
- (5) 対称移動した図形をかくことができる。
- (6) 与えられた条件を満たす錐体の体積を求めることができる。
- (7) 与えられた条件を満たす真の値の範囲を求めることができる。
- (8) 与えられた関数の中から，条件を満たすものを選ぶことができる。

2 確率や関数，数と式について，数学的な思考力・判断力・表現力をみる問題である。

- (1) 2つのことがらについて，同様に確からしいといえるかどうかを判断することができる。
- (2) 事象の中の数量関係を捉え，その関係をグラフで表すことができる。
- (3) 数の性質について，文字式を利用して説明することができる。

3 図形について，日常生活の中で問題を解決する場面での基礎的・基本的な知識・技能，数学的な思考力・判断力・表現力をみる問題である。

- (1) 与えられた条件を満たす線分の長さを求めることができる。
- (2) 与えられた条件に基づいて図形を考察し，容器 a を水平な地面に置き直したときの水面の位置を判断することができる。
- (3) 与えられた条件に基づいて図形を考察し，容器 b の方が容器 a よりも地面から水面までの高さが高くなる理由を説明することができる。

4 関数について、日常生活の中で問題を解決する場面での数学的な思考力、数理的に処理する仕方を見る問題である。

与えられた条件に基づいて関数のグラフや表を考察し、将来のA国の平均寿命やB国の平均寿命の推移を表した一次関数の式、B国の平均寿命がA国の平均寿命に追いつく年を求めることができる。

5 図形や関数について、基礎的・基本的な知識・技能、数理的に処理する仕方を見る問題である。

(1) 与えられた条件を満たす線分の長さを求めることができる。

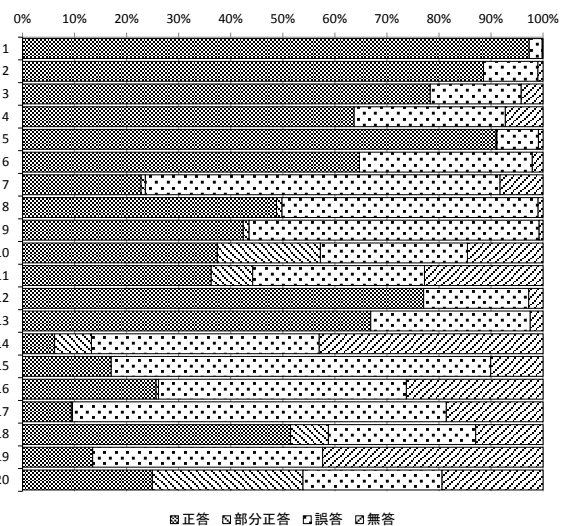
(2) 与えられた条件に基づいて関数のグラフを考察し、直線の式を求めることができる。

6 図形について、数学的な思考力・表現力を見る問題である。

与えられた条件に基づいて図形を考察し、2つの角の大きさが等しいことを証明することができる。

## 2 正答率

数学		1	2	3	4
問題番号		正答	部分正答	誤答	無答
1	(1) 整数の計算	97.3	0.0	2.5	0.2
	(2) 多項式の計算	88.6	0.0	10.4	1.0
	(3) 平方根を含む式の計算	78.3	0.0	17.5	4.2
	(4) 条件を満たす値	63.7	0.0	29.0	7.2
	(5) 対称移動	91.0	0.1	8.0	0.9
	(6) 錐体の体積	64.7	0.0	33.2	2.1
	(7) 真の値の範囲	22.8	0.8	68.2	8.3
	(8) 条件を満たす関数	48.8	1.0	49.2	1.0
2	(1) 同様に確からしいといえるもの	42.4	1.1	55.7	0.7
	(2) 関数のグラフ	37.4	19.8	28.3	14.5
	(3) 数の性質	36.3	8.0	33.0	22.8
3	(1) 線分の長さ	77.1	0.0	20.2	2.8
	(2) 水面の位置	66.9	0.0	30.7	2.5
	(3) 容器bの方が水面の高さが高くなる理由	6.2	7.1	43.8	43.0
4	ア 2030年のA国の平均寿命	17.1	0.0	72.9	10.1
	イ 一次関数の式	25.7	0.4	47.6	26.3
	ウ B国の平均寿命がA国に追いつく年	9.4	0.2	71.8	18.6
5	(1) 線分の長さ	51.5	7.3	28.3	12.9
	(2) 直線の式	13.5	0.0	44.2	42.3
6	2つの角の大きさが等しいことの証明	24.9	28.9	26.7	19.4



## 3 結果の概要

数学の平均点は22.4点であり、得点分布の状況を示すグラフは全体の形がやや左寄りのなだらかな山形となっており、基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検

者が多くいると考えられる。

①では、正答率の平均は 69.4%であったが、条件を満たす真の値の範囲を求める(7)で、正答率が 22.8%と低かった。真の値の範囲を不等号を使って表現する力に課題があると考えられる。

②では、事象の中の数量関係を捉え、その関係をグラフで表す(2)で、正答率が 37.4%と低く、部分正答率は 19.8%であった。事象の中の数量関係を捉え、その関係をグラフで表すことに課題があると考えられる。また、条件を満たす数の性質について、文字式を利用して説明する(3)で、正答率が 36.3%と低かった。数の性質が成り立つことを文字を用いて式に表現し説明する力に課題があると考えられる。

③では、条件を満たす線分の長さを求める(1)で、正答率が 77.1%と高かった。一方、容器 bの方が容器 aよりも地面から水面までの高さが高くなる理由を説明する(3)で、正答率が 6.2%と低く、無答率は 43.0%であった。図形について、日常生活の中で問題を解決する場面での数学的な思考力・表現力に課題があると考えられる。

④は、条件に基づいて関数のグラフや表を考察し、将来の A 国の平均寿命や B 国の平均寿命の推移を表した一次関数の式、B 国の平均寿命が A 国の平均寿命に追いつく年を求める問題で、正答率の平均が 17.4%と低かった。関数について、日常生活の中で問題を解決する場面での数学的な思考力、数理的に処理する仕方に課題があると考えられる。

⑤では、条件に基づいて関数のグラフを考察し、直線の式を求める(2)で、正答率が 13.5%と低く、無答率は 42.3%であった。図形や関数について、与えられた条件を基に、数理的に処理する仕方に課題があると考えられる。

⑥は、条件に基づいて図形を考察し、2つの角の大きさが等しいことを証明する問題で、正答率が 24.9%と低く、部分正答率は 28.9%であった。結論である「2つの角の大きさが等しいこと」を図形の性質に関連付けて解釈した上で、与えられた条件に着目し、推論した過程を筋道立てて正しく表現する力に課題があると考えられる。

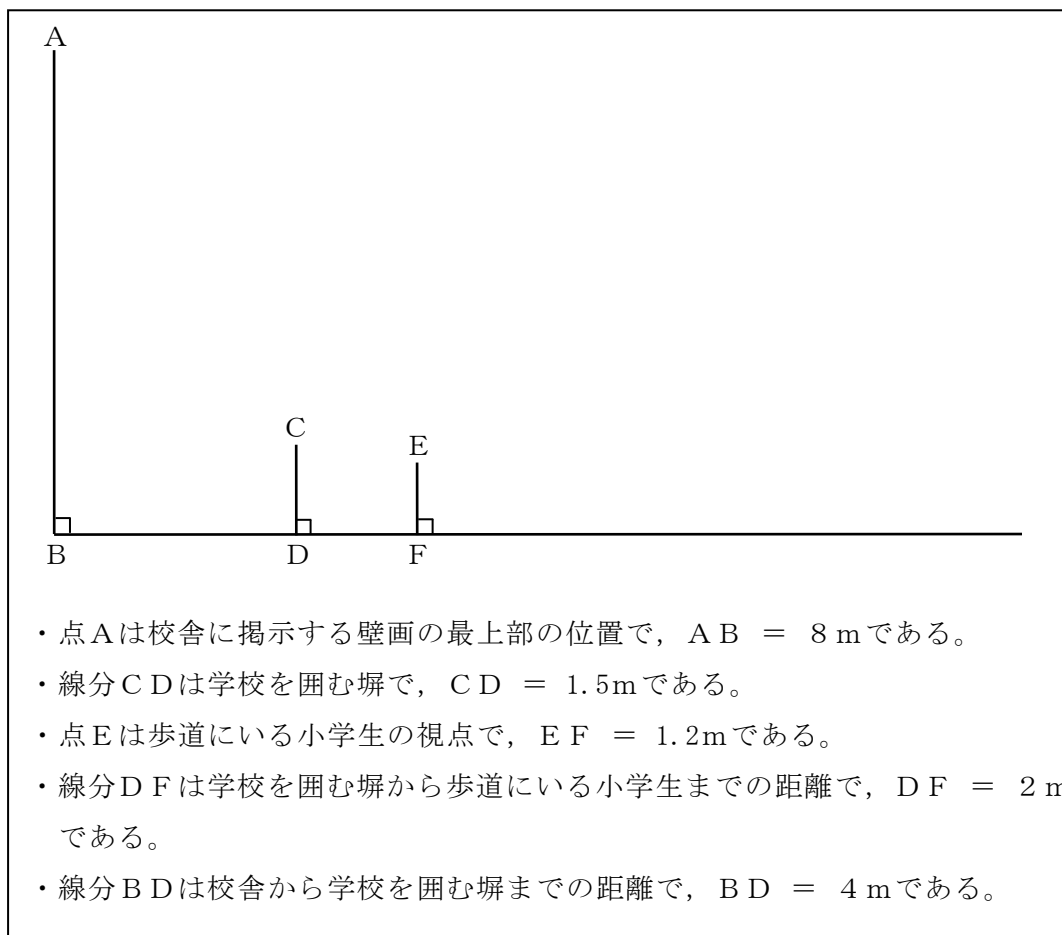
#### 4 指導のポイント

定着に大きな課題がみられた③(3)の「日常生活における問題を解決する場面で、容器 bの方が容器 aよりも地面から水面までの高さが高くなる理由を説明すること」について、日常生活の中で問題を解決する場面での数学的な思考力・表現力を育成するために、例えば次のような学習指導が考えられる。

- ① 「文化祭で校舎に巨大壁画を掲示し、学校の敷地の外からでも壁画の全体を見えるようにしたいと考えています。しかし、壁画が大きすぎると学校を囲む塀によって歩道にいる人からは一部が見えなくなります。壁画のたての長さはどこま

で大きくできるでしょうか。」を日常生活の中での問題場面として紹介し、小学生を例に挙げ、図と説明を与える。

【図と説明】



- ② 「【図と説明】をもとに、壁画のたての長さはどこまで大きくできるでしょうか。」という本時の課題を提示し考察させる。
- ③ 各自でこれまでに学習した図形の性質の中から課題を解決するために必要と思われることを想起させる。具体的には、「直線CEをかくと相似な三角形の性質が使える。」「平行線と線分の比についての性質が使える。」などが考えられる。
- ④ 想起したことから解決方法を考えさせる。
- ⑤ グループで各自が考えた解決方法を数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う。
- ⑥ 自分の考えを振り返り、ワークシートなどでまとめさせる。

このような学習指導を通して、日常生活の中で問題を解決する場面での数学的な思考力・表現力を育成していくことができると考えられる。

# 理 科

## 1 出題のねらい

第1分野及び第2分野ともに、基礎的・基本的な知識・理解，科学的な思考力・表現力及び観察・実験の技能をみるように努めた。

各問題のねらい

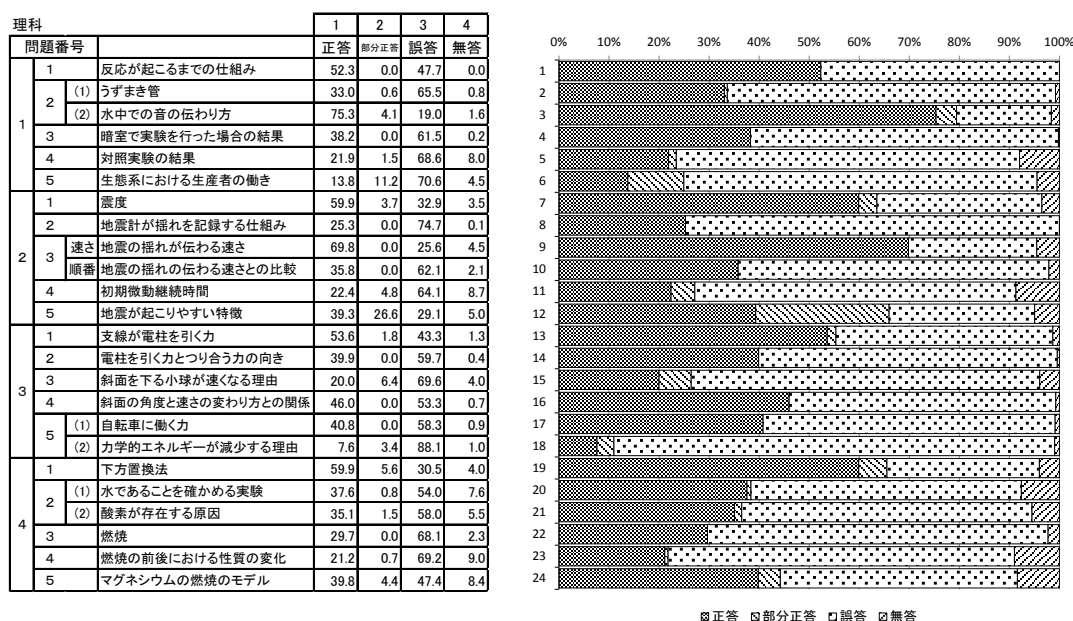
- 1 メダカの外界の刺激に対する反応についての資料や実験を素材として，基礎的・基本的な知識・理解，科学的な思考力・表現力及び観察・実験の技能をみる問題である。
- 1 外界からの刺激が中枢に伝えられ，反応が起こるまでの仕組みについて理解している。
  - 2 (1) うずまき管について理解している。  
(2) 水中での音の伝わり方について理解している。
  - 3 暗室で実験を行った場合の結果について考察することができる。
  - 4 嗅覚が餌の認識に関係することを特定する対照実験を計画し，それを表現することができる。
  - 5 生態系における生産者の働きについて理解している。
- 2 地震についての資料を素材として，基礎的・基本的な知識・理解，科学的な思考力・表現力をみる問題である。
- 1 震度について理解している。
  - 2 地震計が揺れを記録する仕組みについて理解している。
  - 3 地震の揺れが伝わる速さを求めることができる。また，地震の揺れの伝わる速さを身の回りのものの速さと比較することができる。
  - 4 仮定を基に，震源からの距離と初期微動継続時間との関係について考察し，それを表現することができる。
  - 5 資料を基に，地震が起こりやすい特徴があると考えた理由について考察し，それを表現することができる。
- 3 力のつり合いについての資料及び小球の運動を調べる実験を素材として，基礎的・基本的な知識・理解，科学的な思考力・表現力及び観察・実験の技能をみる問題である。

- 1 支線が電柱を引く力を矢印で表すことができる。
- 2 2本の電線が電柱を引く力とつり合う力の向きについて考察することができる。
- 3 斜面を下る小球の速さが時間とともに速くなる理由について考察し、それを表現することができる。
- 4 小球の運動における斜面の角度と速さの変わり方との関係について考察することができる。
- 5 (1) 坂道を一定の速さで下る自転車に働く力について考察することができる。  
(2) 坂道を一定の速さで下る自転車のもつ力学的エネルギーが減少する理由について考察し、それを表現することができる。

4 二酸化炭素が発生する化学変化及び二酸化炭素の中でのマグネシウムの燃焼についての資料を素材として、基礎的・基本的な知識・理解，科学的な思考力・表現力及び観察・実験の技能をみる問題である。

- 1 下方置換法について理解している。
- 2 (1) 水であることを確かめる実験の方法とその結果について理解している。  
(2) 酸素が存在する原因について考察し、それを表現することができる。
- 3 燃焼について理解している。
- 4 マグネシウムの燃焼の前後における性質の変化について理解している。
- 5 二酸化炭素の中でのマグネシウムの燃焼をモデルで表現することができる。

## 2 正答率



### 3 結果の概要

理科の平均点は19.1点であり、得点分布の状況を示すグラフは全体の形がやや左寄りのなだらかな山形となっており、基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検者が多くいると考えられる。

①では、水中での音の伝わり方についての理解をみる2(2)で、正答率が75.3%と高かった。一方、うずまき管についての理解をみる2(1)、嗅覚が餌の認識に関係することを特定する対照実験を計画し表現する力をみる4、生態系における生産者の働きについての理解をみる5で、正答率がそれぞれ33.0%、21.9%、13.8%と低く、5の部分正答率は11.2%であった。耳のつくりについての理解、対照実験を計画し説明すること、生産者である植物は光合成によって有機物をつくり、酸素を放出していることについての理解に課題があると考えられる。

②では、地震計が揺れを記録する仕組みについての理解をみる2、地震の揺れの伝わる速さを身の回りのものの速さと比較することができるかをみる3、順番、仮定を基に、震源からの距離と初期微動継続時間との関係について考察し表現する力をみる4で、正答率がそれぞれ25.3%、35.8%、22.4%と低かった。地震計が揺れを記録する仕組みについての理解、地震の揺れの伝わる速さを身の回りのものの速さと比較すること、仮定を基に、震源からの距離と初期微動継続時間との関係を推論し説明することに課題があると考えられる。

③では、2本の電線が電柱を引く力とつり合う力の向きについて考察する力をみる2、斜面を下る小球の速さが時間とともに速くなる理由について考察し表現する力をみる3、坂道を一定の速さで下る自転車のもつ力学的エネルギーが減少する理由について考察し表現する力をみる5(2)で、正答率がそれぞれ39.9%、20.0%、7.6%と低かった。2本の電線が電柱を引く力の合力とつり合う力の向きについて考察すること、時間の経過に伴って変わる小球の速さの変化を小球にかかる斜面に沿った力と関連付けて考察すること、実際に運動する物体では、力学的エネルギーの一部が別のエネルギーに移り変わることを日常生活と関連付けて考察し説明することに課題があると考えられる。

④では、酸素が存在する原因について考察し表現する力をみる2(2)、燃焼についての理解をみる3、マグネシウムの燃焼の前後における性質の変化についての理解をみる4で、正答率がそれぞれ35.1%、29.7%、21.2%と低かった。実験から得られた事実を客観的に捉えて多面的に考察し説明すること、燃焼についての理解、マグネシウムの燃焼の前後における性質の変化についての理解に課題があると考えられる。

## 4 指導のポイント

定着に課題がみられた<sup>3</sup>5 (2) について、坂道を一定の速さで下る自転車のもつ力学的エネルギーが減少する理由について考察し表現する力を育てるために、エネルギーについての概念を使用して考えたり説明したりする学習活動の充実を図ることが重要である。例えば次のような学習指導が考えられる。

- ① 振り子の運動の様子を短時間観察することを通して、運動エネルギーと位置エネルギーが相互に移り変わることを見だし、力学的エネルギーは保存されることを理解させる。
- ② エネルギー変換に関する観察、実験を通して、日常生活や社会では様々なエネルギーを変換して利用していることを、エネルギーの保存等と関連させながら理解させる。
- ③ 振り子の運動の様子を長時間観察させ、振り子の振れ幅が小さく、速さが遅くなっていくことに気付かせる。この事象を、力学的エネルギーの保存と関連付けて考察させ、力学的エネルギーが減少していることに気付かせる。
- ④ ③で振り子をもつ力学的エネルギーが減少した理由について、摩擦力が働いているため力学的エネルギーが熱などに変換されていることを推論させる。
- ⑤ 力学的エネルギーは減少するが、エネルギーの総量は保存されることを推論させる。
- ⑥ 日常生活や社会で見られるエネルギーの変換に関する事象、例えば、坂道を一定の速さで下る自転車のもつエネルギーがどのように変換されるかについての考察をレポートにまとめさせる。

このように、エネルギーについての科学的な概念を使用して考えたり説明したりする学習活動を充実させることで、エネルギーに関する事象についての理解が深まるとともに知識が体系化され、いろいろな事象に対してそれを活用できるようになると考えられる。



# 英 語

## 1 出題のねらい

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」の4領域において、英語を理解し、英語で表現する能力を総合的にみるように努めた。

各問題のねらい

- 1 英語による放送を聞き、その内容を理解する能力及び自分の考えを表現する能力をみる問題である。
- A 対話の概要や要点を理解し、質問に対する応答として正しい英文や図を選ぶことができる。
  - B 英文の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書くことができる。
- 2 会話文を読み、表現内容を工夫してコミュニケーションする能力をみる問題である。
- 1 会話文の要点を的確に捉えることができる。
  - 2 指示された内容を本文中から適切に抜き出すことができる。
  - 3 指示された内容に合った適切な表現を選ぶことができる。
  - 4 会話文の要点を理解し、場面や状況に合った適切な表現を選ぶことができる。
  - 5 会話文の流れに合った適切な語を考えて書くことができる。
  - 6 会話文の内容に基づいて、自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書くことができる。
- 3 長い文章を読み、その内容について総合的に理解し表現する能力をみる問題である。
- 1 文章の要点を理解し、英語による質問に英語で適切に応答することができる。
  - 2 文章の流れに合った適切な語を選ぶことができる。
  - 3 文章の要点を理解し、本文の内容を日本語で適切に説明することができる。
  - 4 与えられた語を適切に並べかえることができる。
  - 5 内容の展開を的確に捉えることができる。
  - 6 文章の概要や要点を理解し、本文の内容に合っている英文を選ぶことができる。
  - 7 文章の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わる

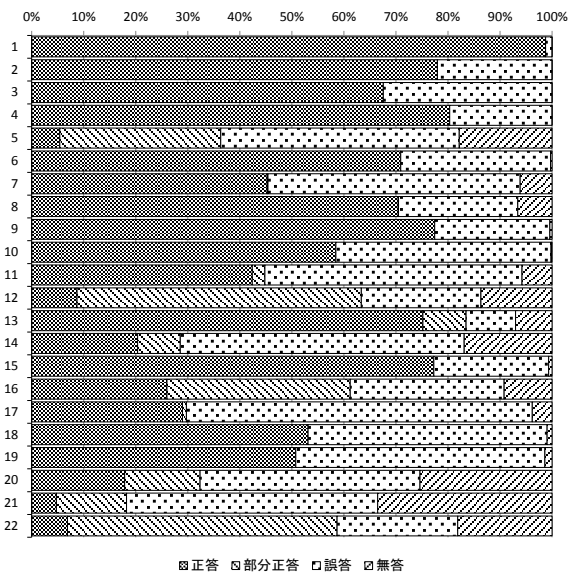
ように英文を書くことができる。

- 4 日常生活の場面において、資料を基に表現内容を工夫してコミュニケーションする能力をみる問題である。

## 2 正答率

英語		1	2	3	4	
問題番号		正答	部分正答	誤答	無答	
1 放送による問題	A	No.1	98.8	0.0	1.2	0.1
		No.2	77.9	0.0	22.0	0.1
		No.3	67.6	0.0	32.4	0.1
	No.4	80.3	0.0	19.6	0.1	
B	概要や要点の理解及び自分の考えの表現	5.4	30.9	45.8	17.9	
2 会話文による問題	1	要点の理解	70.9	0.0	28.8	0.3
	2	(1)	45.2	0.1	48.5	6.1
		(2)	70.4	0.1	22.9	6.6
	3	指示内容の理解	77.4	0.0	22.1	0.4
	4	要点の理解	58.5	0.0	41.3	0.2
	5	会話文の流れに合った語	42.4	2.4	49.4	5.8
6	自分の考えの表現	8.7	54.6	23.0	13.7	
3 長い文章による問題	1	(1)	75.2	8.3	9.5	7.0
		(2)	20.4	8.2	54.5	16.9
	2	文章の流れに合った語	77.3	0.0	22.1	0.7
	3	要点の理解	26.0	35.2	29.6	9.2
	4	語の並べ替えによる表現	29.0	0.7	66.5	3.8
	5	内容の展開の理解	53.1	0.0	45.9	1.0
	6	概要や要点の理解	50.7	0.0	47.9	1.4
7	(1)	17.9	14.5	42.2	25.4	
	(2)	4.8	13.5	48.2	33.5	
4 ※	場面や状況に合った表現	6.9	51.8	23.2	18.1	

※資料による問題



## 3 結果の概要

英語の平均点は24.4点であり、得点分布の状況を示すグラフの全体の形が、昨年度と比べると右に寄ったなだらかな山形となっているが、依然として基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な受検者が多くいると考えられる。

1では、対話の概要や要点を理解し、質問に対して適切に応答する力をみる問題Aで、正答率の平均が81.1%と高かった。一方、英文の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力をみる問題Bで、正答率が5.4%と低く、部分正答率は30.9%、無答率は17.9%であった。まとまりのある英文を聞いて理解したことに基づいて、自分の考えを適切に表現することに課題があると考えられる。

2では、会話文の要点を的確に捉える力をみる1、指示された内容を本文中から適切に抜き出す力をみる2(2)、指示された内容に合った適切な表現を選ぶ力をみる3で、正答率がそれぞれ、70.9%、70.4%、77.4%と高かった。一方、会話文の内容に基づいて、自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力をみる6で、正

答率が 8.7%と低く、部分正答率は 54.6%、無答率は 13.7%であった。会話文の内容を的確に理解した上で、文と文とのつながりなどに注意しながら内容的にまとまりのある一貫した文章を書くことに課題があると考えられる。

③では、文章の要点を理解し、英語による質問に英語で適切に応答する力をみる 1 (1)、文章の流れに合った適切な語を選ぶ力をみる 2 で、正答率がそれぞれ、75.2%、77.3%と高かった。一方、文章の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力をみる 7 (2) で、正答率が 4.8%と低く、部分正答率は 13.5%、無答率は 33.5%であった。文章の内容を的確に理解した上で、自分の考えを適切に表現することに課題があると考えられる。

④は、日常生活の場面において、資料を基に表現内容を工夫してコミュニケーションする能力をみる問題である。正答率が 6.9%と低く、部分正答率は 51.8%、無答率は 18.1%であった。資料を基に場面や状況に合った表現を考えて書くことに課題があると考えられる。

#### 4 指導のポイント

定着に課題がみられた③7 (2) の「概要や要点の理解及び自分の考えの表現」では、「文章の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力」が求められる。そうした力を育成するためには、「読むこと」の言語活動であっても、単に情報等を得ることにとどまるのではなく、「読むこと」を通して得た情報等について、自分の体験や考えなどに照らして「話すこと」や「書くこと」と結び付ける言語活動を充実させる必要がある。

そこで、中学校第 2 学年において、次のような学習指導を例に挙げる。この事例では、教科書にある「日本語の歌と英語の歌のどちらが好きか」について書かれたブログ記事を基に、その中で用いられている表現等を織り込みながら教師が作成した「夏休みにキャンプに出かけるなら海と山のどちらがよいか」について書かれた英語の文章を教材として用いる。生徒はそれを読み、その概要や要点を理解した上で、そこで述べられている内容を参考にして、自分はどちらがよいと考えるかをその理由とともにグループ活動において口頭で述べ合い、その後英語で書くという場面を設定している。

- ① 教科書にある「日本語の歌と英語の歌のどちらが好きか」について書かれたブログ記事を読ませ、その概要や要点を理解させるとともに、そこで用いられている **I think** や **because** などの表現等を、英語で話したり書いたりする言語活動の中で活用する練習をさせる。
- ② 教師が作成した「夏休みにキャンプに出かけるなら海と山のどちらがよいか」

について書かれた英語の文章を読ませた上で、そこで述べられている内容を参考にしながら、自分の考えとその理由についての概要や大筋について箇条書きにするなどして整理したメモを個人で作成させる。また、必要に応じて、教師が作成した英語の文章の中で用いられている、自分の考えとその理由を話したり書いたりする際に使うことができる表現等を、ワークシートにまとめるなどして個人で整理させる。

- ③ 4人程度のグループに分け、お互いに“**If you go camping during the summer vacation, which do you like better, the beach or the mountains?**”と尋ねさせ、②で作成した、自分の考えとその理由についての概要や大筋についてのメモや表現等をまとめたワークシートを活用させながら、質問に対する自分の考えとその理由を口頭で伝えさせる。
- ④ それぞれの生徒から出された考えとその理由を基に、グループとしての意見をまとめさせたり、その意見を学級全体で共有させたりして、様々な意見に触れさせる。
- ⑤ ③及び④の学習活動の中で得られた、英語の表現や内容に関する気付き等を基に、“**If you go camping during the summer vacation, which do you like better, the beach or the mountains?**”という質問に対する自分の考えとその理由を個人で書かせる。
- ⑥ 生徒に書かせたものを評価し、英語の正確さや表現の適切さという視点、考えとその理由の妥当性という視点、書かれた内容が読ませた文章の概要や要点の的確な理解に基づいているかなどの視点から、必要なフィードバックを行う。

実際の指導に当たって留意すべき事項として、「話すこと」と「書くこと」の順序が挙げられる。特に、「書くこと」が苦手な生徒には、何をどのように書けばよいかを指導する必要があるが、その際、自分の考えや気持ちをペアやグループで簡単な語句や文を用いて口頭で伝える活動をした後に、その内容を書いてまとめる、といった言語活動を日頃から設定することが考えられる。このように、必要に応じて、口頭による言語活動を行わせた後で、その内容を書かせることが大切である。

このような指導を行うことによって、「文章の概要や要点を理解し、質問に対する自分の考えが読み手に正しく伝わるように英文を書く力」を育成することができると考えられる。



# 第 1 日 国 語

(9 : 30 ~ 10 : 20)

## Ⅲ 平成30年度学力検査問題, 採点基準

### 注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の1ページから13ページに、問題がーから四まであります。  
これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

一次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

カーテンをあけると一面の雪景色だ。まだふりしきついている粉雪を寝起きの目で夢のつづきのようにぼんやり見ていると、急に何か思いついたように邦子の顔はかがやきだした。そうだ、雪の朝、それも可成の降りに、白鳥を乗りまわしたいというのが宿望だったのだ。N乗馬クラブでは純白の馬は「白鳥」一頭きりだった。早くかけつけないと、偶然邦子とおなじ考えの会員がいて、先取りされてしまう恐れがある。朝おきるときは今日は何をしでかすかわからないという不安を感じるほどの健康さで、今日に限らずベッドから下りるとき文字どおり「床を蹴つて」起きるならわしなのだが、今朝はとりわけそうだった。顔を洗うまえから外出着に着かえてしまった。白いウールの乗馬服、白い乗馬袴、長靴だけは白というわけに行かなかったが、手袋まで白キッドの本当は乗馬用ではない優雅な指のながいのはめてみた。寝起きの体がほてっているせいか手袋の留め金が手首に快い冷たさだ。鏡の前に立つと白づくめのなかから、はやくも馬を駆っているかのような上気した頬が薔薇いろを際立たせている。

※1 こうして一時間あまりつづいた夢心地がクラブの休憩室へ入ったとたんに崩れてしまった。その入り口の黒板に、

「白鳥」——高原

と、ぶつきらぼうな白墨の字があつて、会員なのだが一度も口をきいたことのないむつつり屋の青年が、(それが高原ということも邦子は今はじめて知ったのだが)、白乗馬服の、むつつり屋らしい頑丈な背を向

白い息をはつはと吐いていたが、乗りまわすうちに次第にいつもの流れるような快い歩度になった。手綱をにぎっている優雅な白手袋から自分の白づくめの全身像を空想してみようとしても、ちよどまつ毛に雪片がくつついて見えなくしているように、何かはその空想の邪魔をしてるのが感じられる。若い女というものは誰かに見られていると知ってから窮屈になるのではない。ふいに体が固くなるので、誰かに見詰められていることがわかるのだが。

A 同じひろさの馬場が二つつながって、その通路を中心に双方の馬場に亘つて8字形の運動も出来る仕組みになっているのに、高原はけつして邦子の方の馬場へ入って来なかった。雪を透かして彼の栗毛の馬は妙に艶めかしい美しさだ。習いたてらしいピアップエを練習している一瞬の跳躍の姿勢が銅像の馬のような筋肉の躍動にあふれている。その馬の上から時々ちらとこちらを見る目が、雪のなかでもえている一点の火のようだった。

B どうしてもこちらの馬場へ入って来ない高原を感じると、邦子は一人でぐるぐるまわっている馬場のひろさが、かえつて高原の投げた輪のなかをどうどうめぐりしているようなふしぎな狭さを感じられて、時には彼の厚い掌の上をかけめぐっているにすぎないのではないかと、妙な空想がわくのさえもどかしい。それを又、高原の馬をゆずられた負け目だと感じることも彼女の朝の朗らかさを台無しにした。

三十分ほど乗りまわして邦子は急に思いついて、一つの馬場の堺で馬を下りた。雪の上へとび下りると長靴の中で冷え切った足が釘をふみ

けて、ストーヴにあたりながら、鞭でかるくストーヴの胴を叩いていた。邦子はその背中から云いしれない意地悪さを自分勝手に感じとつて、後をも見ずに休憩室を出て行こうとした。急激な回れ右に鳴った拍車の音がいかにも感情的だったのでそれでやつと気づいたらしく高原はふりかえり、「あ、堀田さん。」柄に似合わぬ鋭敏な声でよびかけた。名前を知られていようとは思わなかったので気をのまれて振り向いた邦子の、白づくめの服装を無遠慮にじつと見据えると、青年は、「ははあん。」と謂つた大人びた納得の微笑をうかべて、黒板の方へ歩き出しながら、

「                    」  
——邦子は思わず「ああよかった。」と言いたげな御先走りな微笑を見せてしまつて、気がついて赤くなった。さつきの高原の大人びた微笑には生意気なところがなかった、と急に好意的なヒビヨウも心にかんできて、それでも一応、「あら、そんな……、あたくし後からまいりましたのに。」——青年にしても、こんなに早く来て黒板にでかでかど書いておいたのは、今朝起きがけに邦子が危惧したとおり、偶然同じ宿望を抱いていたからにちがいないのだ。

しかし高原はむつつり屋らしい背をみせたまま、黙つて黒板消して「白鳥」を消して、他の馬に書きかえようとしている。その好意から邦子自身がまるで除外されているようなそつげなきなので、何か胸の軽くなるおかしさで窓のほうをながめやると、馬場いちめんこふりしきる粉雪のなかに、かこいの柵の青ペンキばかりがあざやかだ。

引き出されたときは雪におびえて、白鳥は鼻孔を怒らして、雪よりも

ぬいたような痛みをつき上げた。その痛みにしかめた顔を上げたところに何事かとヨつてきた馬上のあの烈しい視線があつたので、彼女はふしぎな口惜しさと顔をますます硬ばらせた。

「あたくし、もう帰りますから『白鳥』にお乗りになりませんか？ その馬はあたくしが厩舎へ引いてまいりますわ。」と切り口上で言った。「僕はそんなに『白鳥』に乗りたいたわけじゃありません。」「でも……。」と邦子は高原の感情を手繰り切れない腹立たしさから怒つた顔つきになりかける自分が何か痛快な気もして、「この馬まだ疲れていないのですもの。引いてかえれば他の人が乗るでしょうけれど、よろしいの？」「どうしても僕が乗らないと、その馬、承知しませんか？」「あら、しよつていらつしやるわ。」

C 見る間に高原は荒つぽい下り方をして雪を踏み散らして邦子の前に立つた。そして吐息をしてスキー帽を左手でずらし上げると、額際から湯気が立っている。雪の音がきこえるような沈黙のなかで顔を見合っていると、高原ははじめて額から流れる汗に気づいたようにハンカチをつかみ出して、あらぬ方へ目をそらしたまま、「じゃ、馬を交代しましょう。今度は同じ馬場で御一緒に乗りまわしませんか。」

D ——ふと高原の馬もこの白キッドの手袋の上をさつきからどうどうめぐりしていたのだと邦子は今気がついて、やさしく手綱を高原の手にかかせながら、自分の手から何か大事なものを彼にあずけてしまったような甘い虚しさを感じた。

(三島田紀夫 「白鳥」による。)

- (注1) 乗馬クラブ Ⅱ 乗馬を目的とした会員制の組織及びその施設。
- (注2) 乗馬袴 Ⅱ 乗馬用のズボン。
- (注3) キッド Ⅱ 革材料の一種。
- (注4) 拍車 Ⅱ 乗馬靴のかかどに取り付ける金具。
- (注5) ピアッフエ Ⅱ 馬術の一つ。
- (注6) 厩舎 Ⅱ 馬を飼う小屋。
- (注7) 切り口上 Ⅱ 形式的で無愛想な口調。
- (注8) しょっている Ⅱ うぬぼれている。

1 ①～④について、漢字には読みを書き、カタカナにはそれに当たる漢字を書きなさい。

2 邦子の顔はかがやきだしたとあるが、次の文は、邦子がこのような表情になった理由について述べたものです。空欄Ⅰに当てはまる適切な表現を、二十字以内で書きなさい。

一面の雪景色の朝、雪のふりしきる中で ( I ) と思ったから。

3 の部分の発言では、邦子にどのようなことが伝えられたと考えられますか。次のア～エの中から最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。

- ア 邦子の服装が優雅であること。
- イ 高原が白以外の乗馬服に着替えること。
- ウ 高原が邦子に白鳥を譲ること。
- エ 邦子が乗れる馬は白鳥以外にもあること。

4 ※1から※2までの部分において、邦子はどのような人物として描かれていると考えられますか。本文の内容を根拠に挙げ、「……ところや、……ところから、……人物として描かれていると考えられる。」という形式によって、あなたの考えを書きなさい。

5 段落Dの描写について、国語の時間に生徒が話し合いをしました。次の【生徒の会話】はそのときのものです。空欄Ⅱに当てはまる適切な表現を、二十五字以内で書きなさい。また、空欄Ⅲに当てはまる最も適切な表現を、あとのア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

【生徒の会話】

田中： 邦子は「高原の馬もこの白キッドの手袋の上をさつきからどうどうめぐりしていた」ことに気がついているけれど、これはどういうことに気がついたのかな。

毛利： そうねえ。この描写は高原のことを比喩的に述べたものよね。これと似た描写が、段落Bにあるから、そこが手掛かりになる気がするわ。

中本： なるほど。「どうどうめぐり」という描写はどちらの段落にもあるし、「彼の厚い掌」は「白キッドの手袋」と対応していると読めるからね。

毛利： 段落Bで邦子が感している「どうどうめぐり」や「厚い掌の上をかけめぐっているにすぎない」というのが、どのように感している状態のことなのかということを読み取って、高原もそれと似たような状態だったと考えたらよさそうね。

田中： そう考えると……分かった！ 「高原の馬もこの白キッドの手袋の上をさつきからどうどうめぐりしていた」というのは、高原も邦子のように、( II ) という状態だったことを表しているのだと思うよ。

中本： 確かにその状態は同じだと思うけれど、「どうどうめぐり」していた時の思いは、邦子と違うと思うよ。

毛利： どういうこと？

中本： 段落Aの、邦子を見る高原の目の描写や、段落Cの高原の言動などを踏まえると、高原が( III ) いることが読み取れるよね。

田中： そうか。そう考えると、段落Dで邦子は、高原が( III ) いたために、自分と同じような状態になっていたことに気がついたのだといえるね。

- ア 邦子を軽蔑して
- イ 邦子に好意を抱いて
- ウ 邦子を羨んで
- エ 邦子に敵意を抱いて

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

自分の心の中の辞書にたくさんの字や語をもつてさえいれば、文章がわかるのでしょうか。次の文章を読んでみてください。

彼は練習が大切だと、ずっと思ってきた。努力だけで成功できるわけではないし、天性の力も必要かもしれない。しかし、今の位置を保つには、努力は必要不可欠である。

彼はすっかり手になじんだものを取り出した。それは、単なる道具ではなく、彼にとって分身のようなものだった。ゆるやかな曲線、しっかりと張られた糸。これがデビューしてから、彼をずっと支えてきたのだ。

おそらく読めない字や知らない単語はないでしょう。でも何をいつているのかよくわからない、変な文章だと思った人もいるでしょう。なぜよくわからないと感じたのでしょうか。文章中の「彼」つてだれだろう、「手になじんだもの」「ゆるやかな曲線、しっかりと張られた糸をもつこれ」とは何のことだろうと思つたのではないのでしょうか。それはこの文章で何が話題にされているのかが、この文章だけではわからないからです。文章を読むときには文字や単語個々の意味がわかることはとても大切ですが、<sup>1</sup>それだけで文章がわかるとは限らないのです。

<sup>2</sup>読むのが苦手な人に限つて、わかりやすい文章というのと、むずかしい漢字や知らない単語がないことや、文や文章全体が短いといった形式的なことをすぐ思い浮かべるようです。でも、それだけで文章がわかりやすくなるわけではないのです。

**A** ただし、たとえ「ウインブルドン」といわれても、それが全英テニス選手権大会の開催で有名なロンドン南部の地名であることを知らない人には、この題はまったく役に立たないでしょう。まず第一に、ウインブルドンやライブハウスが何で、どのような場所やできごとをさすのかについて知識をもっていること、そして第二にその人が、そのもっている知識を読むときに使うことができること、この二つの条件がそろつて初めて、文章を理解できるわけです。ライブハウスについて知識をもつていても、題として与えられないとその知識を使うことができません。

「文章を読む」とは、「文字を見ることを通して情報が頭の中に流れ込み、一方的に入ってくる」と思っている人がいるかもしれません。しかし、この例からもわかるように、そうではありません。入ってくる情報について自分がすでにもっている知識を使いながら、重要な情報とそうでない情報を取捨選択し、情報ともっている知識を関連させて文章を理解しています。双方向の流れ、もっている知識と入ってくる情報のやりとりによって、<sup>3</sup>書かれている文章の内容世界を読み手の心の中に作り上げていく過程といえます。ですから、読み手側が手もちの知識をどのように使うことができるかが重要なのです。いくら知識をもつていても、どの知識を使つたらよいかかわかるようになつていなければ使えません。知識が使えるためには、入ってくる情報が何について述べたものかわからなければならぬわけです。

(秋田豊代美 「読む心・書く心」による。)

(注) ライブハウス II ポピュラー音楽の生演奏を聴かせる店。

「手になじんだもの」はギターとかバイオリンとか楽器ではないかと想像した人もいるでしょう。また、テニスやバドミントンなど、ラケットのことだと思つた人もいるかもしれません。このように文章中に書かれていないことを想像することを心理学では推論とよびます。推論できた人はこの文章がわかつたと思つたでしょう。また推論できずに読んだ人は、よくわからないと感じたままでしょう。なかには、「なんでこんなわかりにくい文章を読まなければいけないの?」と思つた人もいるかもしれません。

「文章がわかる」とはどのような心のしくみによるのかを考えてもらうために、わかりにくいこの文章をあえて読む体験をしていただきました。これは西林克彦さんという教育心理学者が作成した文章を筆者が一部修正して紹介させてもらったものです。西林さんは、この文章を大学生に読んでもらうときに半数の人には「ウインブルドン」という題を与え、残り半数の人には「ライブハウス」という題を与えて読んでもらうという実験をしています。文章を読んでもらった後で、「彼が取り出したものは何ですか?」と質問します。さあ大学生はどう答えたのでしょうか。文章に忠実に答えるならば「すっかり手になじんだもの」とか「ゆるやかな曲線としっかりと張られた糸をもつ道具」が答えになるわけです。しかしそのように解答した人は少なく、「ウインブルドン」という題で読んだ人の七十七パーセントはラケット、「ライブハウス」という題で読んだ人の六十パーセントはギターと答えました。これは、同じ文章でも、読み手がどんな知識を使って読むかによって文章の理解の仕方が違ってくることを示しています。

1 <sup>①</sup>想像と熟語の構成が同じものを、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

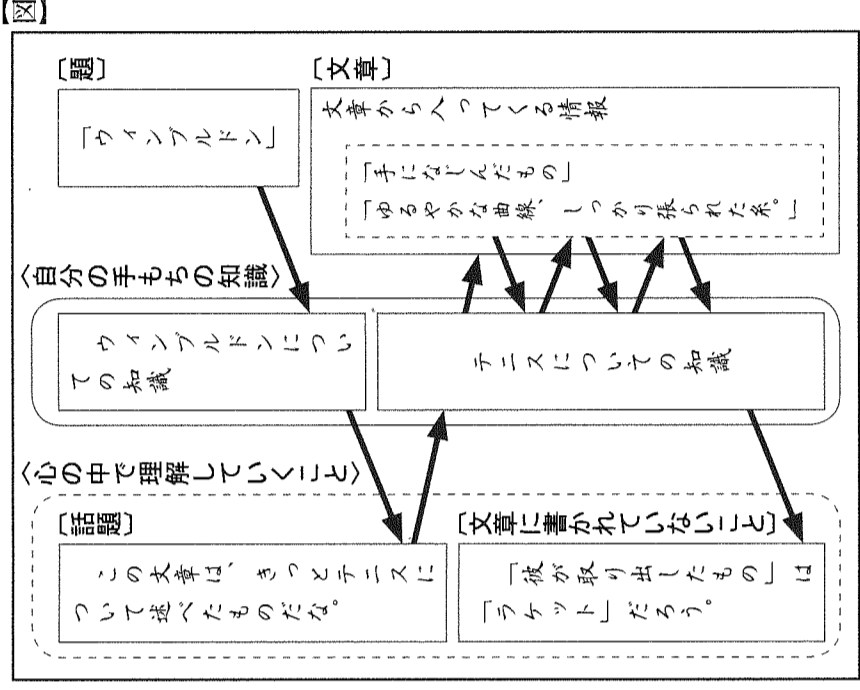
ア 昼夜 イ 民営 ウ 国名 エ 離陸

2 <sup>1</sup>それはどのようなことを指していますか。二十字以内で書きなさい。

3 <sup>2</sup>読むのが苦手な人に限つて、わかりやすい文章というのと、むずかしい漢字や知らない単語がないことや、文や文章全体が短いといった形式的なことをすぐ思い浮かべるようです。とあるが、この一文では、論を進める上での工夫により、あえて筆者の主張とは異なる考え方に触れられていると考えられます。これと同様の工夫により、あえて筆者の主張とは異なる考え方に触れられている一文を、段落**A**以降から抜き出し、その始めの五字を書きなさい。



4 3 書かれている文章の内容世界を読み手の心の中につくり上げていく過程とあるが、次の【図】は、国語の時間にa班が、この過程について筆者の主張を踏まえ、本文中に挙げられている例（「ウィンブルドン」という題で読み、「彼が取り出したもの」を「ラケット」と理解する過程）の場合を当てはめてまとめたものです。また、【コメント】は、a班が【図】を他の班に示してこの過程を説明したときに、他の班から出されたコメントを記録したものです。これを読んで、あとの(1)・(2)に答えなさい。



【コメント】

○ b班より

「テニスについての知識」と「文章から入ってくる情報」との間には、何度も往復する矢印があるが、これはどのようなことを示しているのか。

○ c班より

「文章に書かれていないこと」まで理解する上で、「題」が重要な役割をもっていることが分かった。

(1) a班では、【コメント】中のb班の質問に対して、次の【a班の回答】のように回答をすることにしました。空欄Ⅰ・Ⅱに当てはまる適切な表現を、それぞれ十字以内で書きなさい。

【a班の回答】

本文で筆者が述べている、知識と情報のやりとりを示しています。そのやりとりとは、知識を使って（Ⅰ）たり、情報と（Ⅱ）たりすることです。

(2) 【コメント】中のc班のコメントのように、題が重要な役割をもっているといえるのはなぜですか。本文における筆者の主張を踏まえ、「推論」という語を用いて書きなさい。

問題は、次のページに続きます。

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

恵心僧都は、修学のほか他事なく、道心者にて、狂言綺語の徒事を（注1）  
（注2）  
 を憎まれけり。弟子の児の中に、朝夕心を澄まして、和歌をのみ詠ずる（注3）  
（注4）  
 ありけり。「児どもは、学問などするこそ、さるべき事なれ、この児、  
 歌をのみ好みすく、（注1）所詮なきものなり。あれ体の者あれば、余の児ど  
（注2）  
 も見学び、不用なるに、明日里へ遣るべし。」と、回宿によくよく申し  
（注3）  
 合はせられけるをも知らずして、月（注4）ぼえてもの静かなるに、夜うちふけ  
（注5）  
 て縁に立ち出でて、手水（注6）使ふとて、詠じて云はく、  
 A 手にむすぶ水に宿れる月かげのあるかなきかの世にもすむかな  
（注7）  
 僧都これを聞きて、折節といひ、歌の体といひ、心肝に染みてあはれ  
（注8）  
 なりければ、歌は道心のしるべにもなりぬべきものなりとて、この児を

1 所詮なきものなりとあるが、恵心僧都がこのように思った理由として最も適切なものを、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

- ア 「この児」が学問以外のことをしないから。
- イ 「この児」が和歌を詠んでばかりいるから。
- ウ 「この児」が他の児のまねばかりするから。
- エ 「この児」がすぐ実家に帰ろうとするから。

2 使ふの平仮名の部分を、現代仮名遣いで書きなさい。

3 その後歌を詠み給ひけりとあるが、次の文は、和歌を「徒事」と捉えていた恵心僧都が、自らも和歌を詠むようになった理由について述べたものです。空欄Ⅰに当てはまる適切な表現を、現代の言葉を用いて二十字以内で書きなさい。

児の和歌に心を動かされ、（Ⅰ）から。

も留めて、（注3）その後歌を詠み給ひけり。

（「沙石集」による。）

- （注1）僧都 僧の役職の一つ。
- （注2）狂言綺語 道理に外れた言葉や飾り立てた言葉。詩歌の類いを指していう。
- （注3）児 学問を修めたり行儀作法を身に付けたりするために寺院に預けられた少年。
- （注4）手水 手や顔を洗い清めるための水。

4 和歌Aについて、国語の時間にある班が話し合つて解釈したことを、次のようにまとめました。空欄Ⅱ・Ⅳに当てはまる適切な表現を、それぞれ現代の言葉を用いて十五字以内で書きなさい。また、空欄Ⅲに当てはまる適切な語を書きなさい。

この和歌には、月の様子と児自身のことが詠み込まれていると考えられる。そのように考えたのは次の二点の解釈からである。

① 「月かげのあるかなきかの世」という表現の解釈

月の姿がはかないということについて、この月は、（Ⅱ）ので、少しでも揺れるとその形がすぐに変わってしまうということを表しているといえる。そして、その月の姿のように、自分の周りの世の中も無常ではかないものだということが重ねられているといえる。

② 「すむ」という語の解釈

この語には、同音の二つの語の意味が重ねられていると考えた。その二つの語は、「澄む」と「（Ⅲ）」である。それぞれの語を解釈に当てはめると、前者は、月がはかない世の中でも澄んでいるということを表し、後者は、自分が（Ⅳ）ということを表すと考えられる。

四 中学生の西山さんは、新聞で投書を読み、その内容について自分の考えを書いて同じ新聞に投書することになりました。次の【投書】は、西山さんが読んだ投書、【資料】は、西山さんが投書を書くために準備したもので、【ノート】は、西山さんがこれまでに読んだ古典作品の中で、印象に残った一節とその現代語訳を書き留めておいたものです。これらを読んで、あとの【問い】に答えなさい。

【投書】

平成二十九年十一月一日付け

古典を学ぶ意義とは？ 中学生 13歳

私は、国語の授業が好きです。ただ、この頃疑問に思うことがあります。それは、古典を学ぶ意義は何かということです。

例えば、外国語は外国人とコミュニケーションをする上で役に立ちますが、今は使わない昔の言葉は、役に立つと思えません。また、気持ちや考えを読み取るのであれば、現代の社会や生活とは大きく異なる昔の話でなくてもよいと思います。

中学生になり、扱われる古典作品の内容を難しく感じるようになりました。高校では一層高度になると聞いています。友達に「何のために古典を学ぶのだろうか」と聞くと、「入試のため」という答えが返ってきました。しかし、それでは納得できません。いったい古典を学ぶ意義は何なのでしょう。

【資料】

古典とは何か。

風土と歴史に根ざしながら、時と所をこえてひろく享受されるもの。人間の叡智<sup>注</sup>の結晶であり、人間性洞察の力とその表現の美しさによつて、私たちの想<sup>おも</sup>いを深くし、心を豊かにしてくれるもの。いまも私たちの魂をゆさぶり、「人間とは何か、生きるとは何か」との永遠の問いに立ち返らせてくれるもの。それが古典である。

(『古典の日』宣言)による。)

(注) 叡智 〓 物事を深く見通す優れた知恵。

【ノート】

【論語】より

<sup>注</sup>曾子曰く、「吾日に三たび吾が身を省みる。人の為<sup>たの</sup>に謀りて忠ならざるか、朋友と交はりて信ならざるか、習はざるを伝ふるか。」と。

〈現代語訳〉

曾先生はおっしゃった。「私は毎日何度も我が身について反省する。人の相談にのつたときに、真心を尽くさなかったことはないか。友人と交際して信義に背くことはなかったか。まだ自分が習熟していないことを、口先だけで人に教えたのではないか。」と。

【古今和歌集】より

つらゆき

ことならば味かずやはあらぬ桜花見る我さへに替心なし

〈現代語訳〉

紀貫之

どうせ散ってしまうのなら、いつそ味かいないことはできないか。桜の花よ。だいたい桜は、せっかく咲いても慌ただしく散ってしまうが、その様子を見ている私まで落ち着かない気持ちにさせるものだ。

(注) 曾子 〓 孔子の弟子。

【問い】 西山さんは、「古典を学ぶ意義」はあると考え、「古典を学ぶ意義」について、資料とノートを基に、投書の筆者の疑問に答える文章を書くことにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件1～3に従って書きなさい。

- 条件1 【資料】の内容を踏まえて書くこと。
- 条件2 【ノート】の中のどちらか一つの古典作品を例として取り上げ、【ノート】に書かれている一節の内容を踏まえて書くこと。
- 条件3 投書の題は書かず、解答用紙に示している書き出しに続くように書き、内容に応じて段落を変え、二百五十字以内で書くこと。ただし、解答用紙に示している書き出しの部分は字数に含まないものとする。



国語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答	【例】	採点上の注意	配点
1	① ぐず			各 1
	② 批評		批評 もよい。	
	③ じゃま		語として採点する。	
	④ 寄			
2	白鳥を乗りまわしたいという宿望がかなう (19字)		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
3	ウ			2
4		高原について、一度も口をきいたことがないというだけで「むつり屋」とみなすところや、「生意気なところがあった」と上から見下ろすような見方をするとところから、人を軽くみる傾向のある人物として描かれていると考えられる。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	3
	II	相手の存在が気になって、もどかしさを感じている (23字)		3
5	イ			2
	エ			1
2	文字の読み方や単語の意味がわかること。(19字)		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
3		「文章を読		2
	I	情報を取捨選択し (8字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 2
4	II	知識を関連させ (7字)		各 2
	(2)	題を手掛かりにすること、話題がわかり、その話題についての知識を使うこと、文章に書かれていることから推論して文章に書かれていないことまで理解できるから。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5

問題番号	正答	【例】	採点上の注意	配点
1	イ			2
	う			1
	3	和歌は信仰の手引きになると思った (16字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
	II	手にすくった水に映っている (13字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
4	住む		二つとも合っているものだけを正答とする。	2
	IV	はかない世の中に任んでいる (13字)	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	
三				10
四				10

【論語】  
 私を考える「古典を学ぶ意義」は、人としてどう在るかを考えるきっかけが得られるということ。  
 例えは「論語」には、人に対して不誠実ではなかったかと自身を省みる曾子の言葉があります。私は、それが自分に向けているように感じ、はつとしました。そして、人に接するときの自分の在り方を考え直しました。  
 このように古典は、人としての在り方を考えさせてくれます。古典がその当時とはかけ離れた現代まで受け継がれてきたのは、鋭い人間性洞察に基づいた言葉で表されているからだと思います。先人が私に語りかけていると思うと古典を学ぶのが楽しくなります。

【古今和歌集】  
 私を考える「古典を学ぶ意義」は、日本の伝統的なものの見方を知り、自分の想いを深めることです。  
 例えは紀貫之は、移ろう桜を見る落ち着かない心を和歌に詠みましました。その歌に表現された感覚は現代の私にも共感できます。それは、その感覚が自然に對する見方の一つとして、各時代の人々に受け継がれてきたからだと考えられます。そう考えると、桜を通じて私と先人がつながっているようにも思えます。  
 このように、古典を学ぶと日本の伝統的なものの見方についての理解が深まります。そしてそのことは、私たちが外国などの文化に接していく上でも大切になると思います。

- 次の①～④を満たしていれば、内容は異なってもよい。
- ① 「古典を学ぶ意義」について、資料とノートを基に、投書の筆者の疑問に答えるように書いている。
- ② 【資料】の内容を踏まえて書いている。
- ③ 【ノート】の中のどちらか一つの古典作品を例として取り上げ、【ノート】に書かれている一節の内容を踏まえて書いている。
- ④ 解答用紙に示している書き出しに続くように書き、内容に応じて段落を変え、250字以内で書いている。

# 第 1 日 社 会

(10:40～11:30)

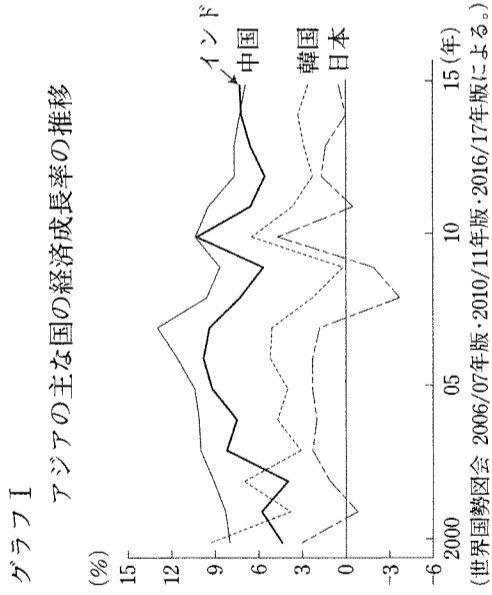
## 注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の1ページから14ページに、問題が[1]から[4]まであります。  
これとは別に解答用紙が1枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

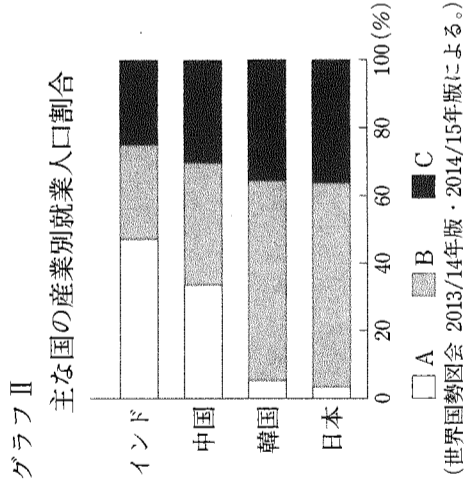
受検番号

第 番

1 あるクラスの社会科の授業で、生徒がそれぞれ関心のある国を一つ取り上げてテーマを設定し、追究する学習をしました。取り上げる国を考えていた太郎さんは、右のグラフIを見付け、中国と並んで経済成長率の高いインドに注目し、「なぜインドの経済成長率が高いのだろう」というテーマを設定し、追究することにしました。あとの1～4に答えなさい。



1 太郎さんは、インドの産業別就業人口割合の特徴をグラフI中の他の3か国と比べて考えることにしました。そのために、インドの第1次産業、第2次産業、第3次産業について、就業人口の割合の高い順を調べ、割合の高い産業から順にA、B、Cとして右のグラフIIを作成しました。次のア～エの組み合わせのうち、適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。



- ア [ A 第1次産業  
B 第2次産業  
C 第3次産業 ]
- イ [ A 第1次産業  
B 第3次産業  
C 第2次産業 ]
- ウ [ A 第2次産業  
B 第3次産業  
C 第1次産業 ]
- エ [ A 第2次産業  
B 第3次産業  
C 第1次産業 ]

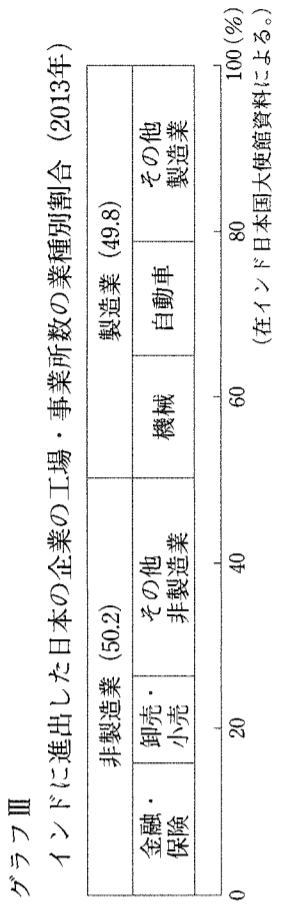
2 太郎さんは、インドでは工業が発展して工業製品の輸出額が増加しているのではないかと予想し、インドの主な輸出品の変化について調べ、右の表を作成しました。太郎さんは表を基に、インドの工業の発展についてあとのようにまとめました。あとのア～エのうち、太郎さんのまとめの中の [ ] に当てはまる語句として最も適切なものはどれですか。その記号を書きなさい。

インドの輸出額上位5品目  
(世界国勢図会 1999/2000年版・2016/17年版による。)

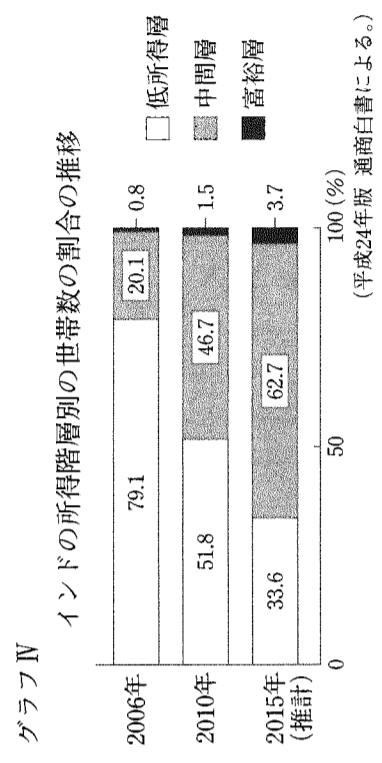
品目	輸出額 (億ドル)	
	1995年	2014年
繊維製品	85	620
ダイヤモンド	46	359
機械類	24	241
米	14	237
魚介類	10	135
輸出総額	317	3,175

太郎さんのまとめ  
インドの工業については、表の品目や輸出額から、1995年に比べて2014年では、 [ ] が発展したことが分かる。

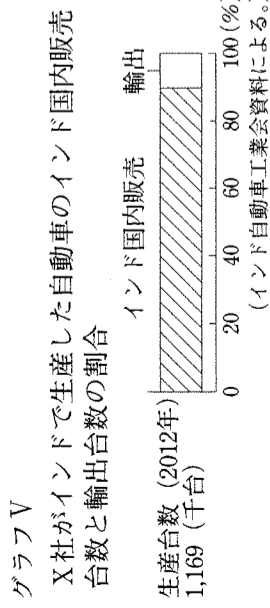
- ア 軽工業に加えて、重化学工業  
イ 軽工業が衰退し、重化学工業  
ウ 重化学工業に加えて、先端技術産業  
エ 重化学工業が衰退し、先端技術産業
- 3 太郎さんはインドの経済成長にともなって、日本の企業がインドに進出し、日本の企業の工場や事業所の数が増えていることを知りました。次のグラフIIIは太郎さんがその理由を考えるために集めた資料の一部です。あとの(1)・(2)に答えなさい。



(1) 太郎さんはグラフIIIを見て、インドに進出した日本の企業の工場や事業所のうち、約半分が金融・保険や卸売・小売などの非製造業であることに気付き、その理由を考えるために資料を集めました。次のグラフIVはその一部です。太郎さんはグラフIVを使って、非製造業の企業の進出の理由を説明しました。太郎さんの説明はどのようなものだと考えられますか。グラフIVを基に簡潔に書きなさい。



(2) 太郎さんはグラフⅢを見て、インドに進出している製造業のうち自動車工業に興味をもち、X社について調べ、次のグラフⅤを見付けました。太郎さんはグラフⅤを見て、X社がインドに進出した理由には、「関税」が関係しているのではないかと考え、X社がインドに進出した理由を説明しました。太郎さんの説明はどのようなものだと考えられますか。グラフⅤを基に、「関税」の語を用いて、簡潔に書きなさい。



4 太郎さんは、インドの主要な産業の一つであるIT (情報技術) 産業における、インドとアメリカの企業の結びつきについて調べ、次のようにまとめました。太郎さんのまとめの中の下の線部のように、アメリカのIT企業とインドのIT企業が効率的に仕事をを行うことができるのはなぜだと考えられますか。太郎さんのまとめの中の地図を基に簡潔に書きなさい。

太郎さんのまとめ  
次の地図中のA・Bは、それぞれインドとアメリカでIT企業が集まっている主な地域を示している。地域Bにあるアメリカの企業が、インターネットを使って、地域Aにあるインドの企業にソフトウェアの開発などを発注し、翌日にインドの企業からインターネットを使って納品を受けるなど効率的に仕事をを行っている。

2 あるクラスの社会科学の授業で、歴史的分野の学習のまとめとして、古代・中世・近世・近代・現代の時代区分に注目し、班ごとに時代の特色をまとめる学習を行いました。次の図Iはこの学習のはじめに先生が提示したものです。太郎さんたちの班では、政治の展開に注目して、まず下のカードⅠ～Ⅴをそれぞれ作成しました。あとの1～5に答えなさい。

図I

世紀	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
時代区分	古代						中世						近代現代				
	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	南北朝	室町	戦国	安土桃山	江戸	明治	昭和	平成	大正			

カードⅠ

古代には天皇と貴族を中心とする朝廷による政治が行われた。そのうち、奈良時代には、律令に基づく政治が確立して①朝廷への権力集中が進み、朝廷の支配する地域も拡大した。

カードⅡ

中世には②武士が台頭し、武士による政権が成立した。幕府のしくみは、御恩と奉公による将軍と御家人の主従関係を基に成り立っていた。

カードⅢ

近世には③武士による強力な統一政権が成立した。江戸時代になると、幕府と藩による政治が行われた。幕府は大名や朝廷などを法で統制して政治を行った。

カードⅣ

近代には天皇を中心とする新政府が成立した。④近代化を目指し、廃藩置県や学制、兵制、税制などのさまざまな改革が行われ、大日本帝国憲法が制定され、帝国議会が開かれた。

カードⅤ

現代には国民主権の考え方に基づく政治が行われるようになった。第二次世界大戦後、⑤民主化政策が行われ、日本国憲法が制定され、議院内閣制が導入された。

1 下線部①に関して、次のア～エのうち、日本の国のおこりや天皇を中心とする朝廷が日本を治める由来などを示すことを目的として、奈良時代につくられた書物はどれですか。その記号を書きなさい。

- ア 「源氏物語」
- イ 「解体新書」
- ウ 「新古今和歌集」
- エ 「日本書紀」



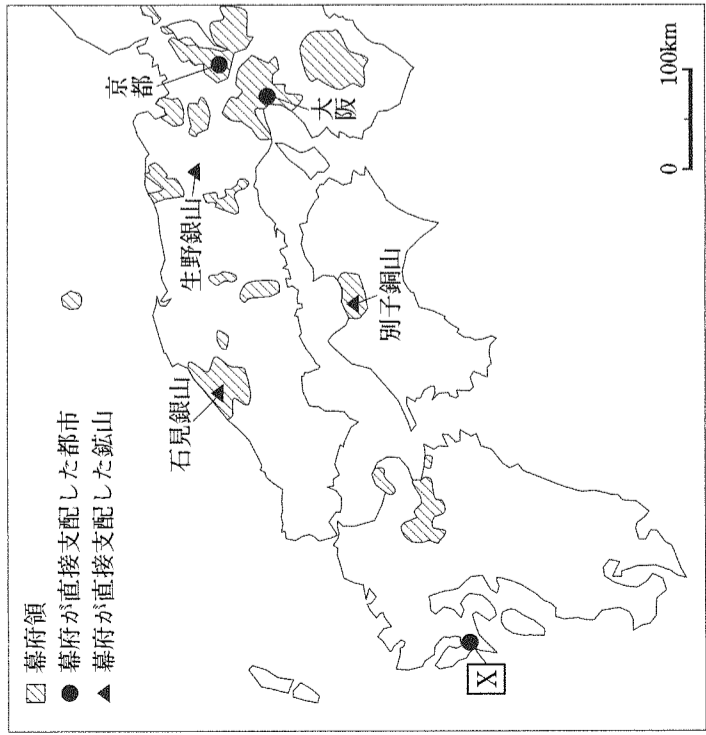
2 下線部 ② に関して、太郎さんは武士が11世紀半ばから12世紀半ばころにかけて勢力を伸ばし、政治に力を及ぼすようになってきたことに興味をもちました。太郎さんはその理由を考えるために、次のA・Bのできごとにおける武士の役割について調べ、それを基に下のようにならせた11世紀半ばから12世紀半ばころにかけて、武士が勢力を伸ばし、政治に力を及ぼすようになつたのはなぜだと考えられますか。太郎さんのまとめの中の  に当てはまるように書きなさい。

- A 11世紀半ばころ、東北地方で豪族の反乱が起こる。
- B 12世紀半ばころ、保元の乱・平治の乱が起こる。

太郎さんのまとめ

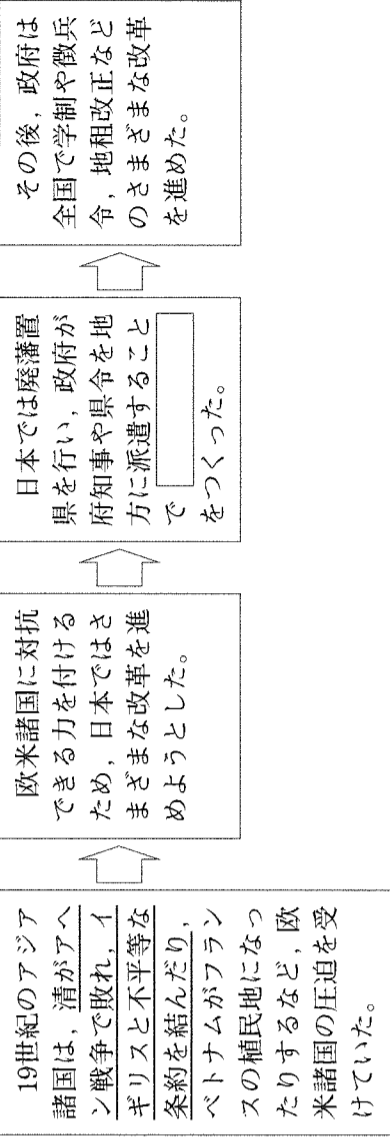
Aでは地方の反乱を鎮めるために武士が動員されたのに対し、Bでは  の決着をつけるために武士が動員された。このことから、武士の役割が次第に大きくなり、政治に力を及ぼすようになってきたことが分かる。

3 下線部 ③ に関して、花子さんは江戸幕府が強い権力を維持するために行ったことに興味をもち、調べると次の地図のように江戸から離れた西日本にも幕府が直接支配した地域があることが分かりました。地図中の  の都市を直接支配することが、権力を維持することにつながつたのはなぜだと考えられますか。その理由を、地図中の  の都市名を挙げて、簡潔に書きなさい。



4 下線部 ④ について、次郎さんはさまざまな改革の中で廃藩置県が最初に行われた理由に興味をもち、19世紀のアジアの状況が関係しているのではないかと考え、その状況と廃藩置県が最初に行われたことを関連付けて次の図Ⅱにまとめました。下の(1)・(2)に答えなさい。

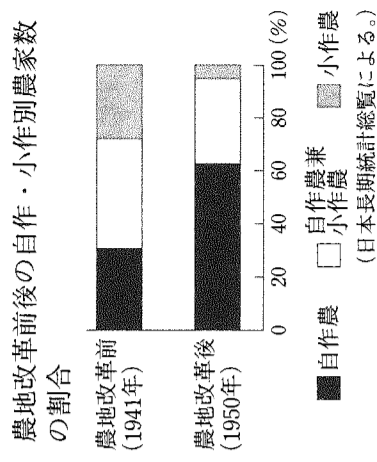
図Ⅱ



(1) 図Ⅱ中の下線部について、清がイギリスに香港を譲り、上海など五つの港を開くことになつたこの条約を何といいますか。その名称を書きなさい。

(2) 図Ⅱ中の  に当てはまる内容を書きなさい。

5 下線部 ⑤ に関して、咲子さんは戦後の民主化政策の一つとして農地改革が行われたことに注目しました。咲子さんは右のグラフを見て、農地改革が行われた結果、農村において、経済面での平等化が進んだと考えました。咲子さんがそのように考えた理由を、グラフを基に簡潔に書きなさい。



3 あるクラスの社会科の授業で、班に分かれて企業の活動について調べることになりました。太郎さんたちの班では、コンビニエンスストアに興味をもち、主なサービスがいつごろ導入されたのかを中心に調べ、次の表Ⅰにまとめました。あとの1～4に答えなさい。

表Ⅰ

時期	コンビニエンスストアの状況と導入された主なサービス
1970年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京に日本で初めてコンビニエンスストアが開店する。</li> <li>・24時間営業が始まる。</li> </ul>
1980年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金などの公共料金の取り扱いが始まる。</li> <li>・宅配便の取り次ぎが始まる。</li> </ul>
1990年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサートなどのチケット発券が始まる。</li> <li>・地方公共団体と災害時の支援協定が結ばれるようになる。</li> <li>・銀行のATM（現金自動預け払い機）の設置が始まる。</li> </ul>
2000年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本全国のコンビニエンスストアの年間販売額が百貨店の年間販売額を上回る。</li> <li>① 一部の医薬品の販売が始まる。</li> </ul>
2010年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本全国のコンビニエンスストアの店舗数が5万店を超える。</li> <li>・住民票の写しなどの行政証明書の取り扱いが始まる。</li> <li>③ 車両による移動販売が始まる。</li> </ul>

1 下線部①に関して、太郎さんたちはコンビニエンスストアが販売額を伸ばす工夫について考えるために、コンビニエンスストアの特徴とそこで使われているPOSシステムについて調べました。次の資料Ⅰ・Ⅱは太郎さんたちが調べた資料の一部です。下の(1)・(2)に答えなさい。

資料Ⅰ	資料Ⅱ
<p>コンビニエンスストアの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売場面積が100㎡程度で比較的狭い店舗が多く、1日の営業時間が14時間以上である。</li> <li>・主に弁当や飲料などの食料品を販売している。</li> <li>・本部と契約して加盟店になる形式の店舗が多く、商品は本部を通じて配送される。</li> </ul>	<p>POSシステムについて</p> <p>販売時に商品のバーコードを読み取り、価格の計算をすると同時に、いつ、どこで、何がどれだけ売れたのかをデータとして把握するシステム。</p>

(1) 資料Ⅰ中の下線部について、このような形のある商品のことを、サービスに対して何と申しますか。その名称を書きなさい。

(2) コンビニエンスストアでは、販売額を伸ばすために、POSシステムを用いてどのような工夫を行っていますと考えられますか。資料Ⅰ・Ⅱを基に簡潔に書きなさい。

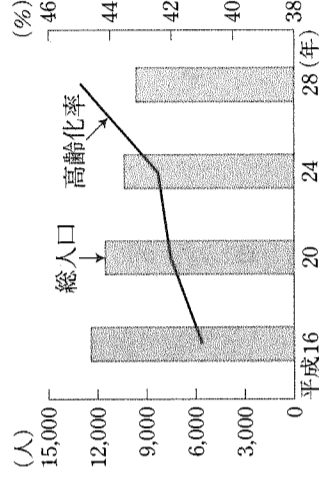
2 下線部②について、花子さんが調べるとかつは薬局のみで販売されていた医薬品が、許可権を見直す規制緩和の取り組みにより、コンビニエンスストアなどでも一定の条件付きで販売できるようになったことが分かりました。花子さんはこのことに関して効率の視点で考え、次のようにまとめました。花子さんのまとめはどのようなものだと考えられますか。花子さんのまとめの中の□に当てはまるように書きなさい。

花子さんのまとめ  
 コンビニエンスストアなどで一部の医薬品が販売されると、□のため、消費者にとって効率的であるといえる。

3 下線部③について、次郎さんが調べると自分の住む県のA町でもコンビニエンスストアによる移動販売が2012年（平成24年）に始まったことが分かりました。次郎さんはその理由を「A町で高齢化が進んでいるためではないか」と予想し高齢化と消費の関係について調べ、次のグラフⅠ・Ⅱ及び表Ⅱを見付けました。次郎さんはこれらの資料を使って、A町でコンビニエンスストアによる移動販売が始まった理由を説明しました。次郎さんの説明はどのようなものだと考えられますか。グラフⅠ・Ⅱ及び表Ⅱを基に、簡潔に書きなさい。

グラフⅠ

A町の総人口と高齢化率の推移



表Ⅱ

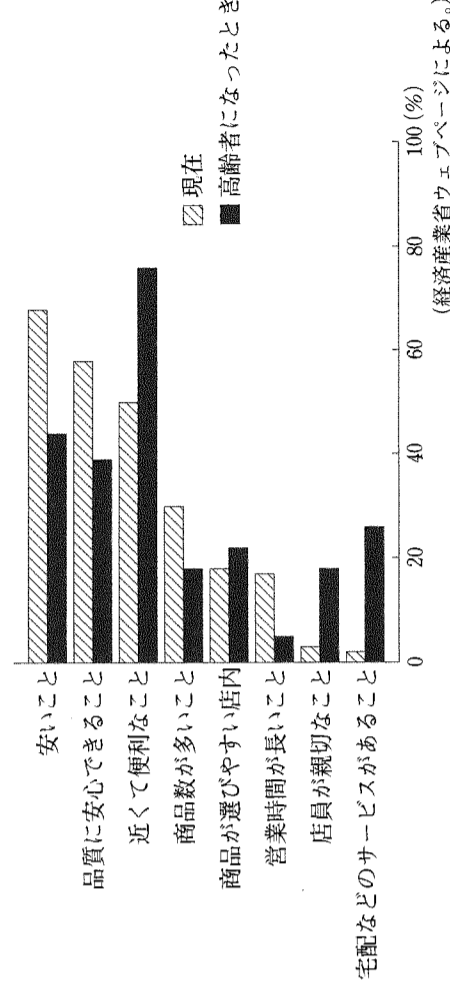
A町の小売店の数の推移

平成16年	193
平成20年	185
平成24年	127
平成28年	115

グラフⅡ

現在及び高齢者になったときの買い物に関する消費者意識調査

「食料品・日用品を買うとき何を重視しますか？」



4 太郎さんは、コンビニエンスストアが売上げを伸ばすために行っている工夫について考えるために、資料を集めました。次の表Ⅲは太郎さんが資料を基に作成したものであり、コンビニエンスストアとスーパーマーケットにおける買い物1回当たりの平均購入金額を示しています。下の資料ⅢはAコンビニエンスストアで商品を購入したときの2枚のレシートです。太郎さんは、Aコンビニエンスストアが売上げを伸ばすために行っている工夫を、表Ⅲと資料Ⅲを関連付けてあとのようにまとめました。Aコンビニエンスストアでは、売上げを伸ばすためにどのような工夫を行っていると考えられますか。資料Ⅲの2枚のレシートからそれぞれ読み取ることができる内容を具体例として取り上げ、太郎さんのまとめの中の [ ] に当てはまるように書きなさい。

表Ⅲ

	コンビニエンスストア	スーパーマーケット
買い物1回当たりの平均購入金額	606円	1,825円

(コンビニエンスストア統計調査月報、スーパーマーケット年次統計調査報告書による。)

資料Ⅲ

<p><b>Aコンビニエンスストア a店</b></p> <p>2017年11月1日(水) 17:00</p> <p>領収書</p> <p>もみじ天然水 ¥123 合計 ¥123 (内消費税等 ¥9) お預り ¥150 お釣り ¥27</p> <p>お買上明細は上記のとおりです。商品価格には消費税等を含みます。</p> <p><b>本のお取り寄せサービス</b> ご注文・お受け取りは店頭で送料・手数料無料!</p>	<p><b>Aコンビニエンスストア a店</b></p> <p>2017年11月11日(土) 11:00</p> <p>領収書</p> <p>のり弁当 ¥430 お茶 ¥135 合計 ¥565 (内消費税等 ¥41) お預り ¥600 お釣り ¥35</p> <p>お買上明細は上記のとおりです。商品価格には消費税等を含みます。</p> <p>-----&lt;キリトリ線&gt;-----</p> <p>税込350円以上の弁当に使える <b>弁当50円引き券</b> ご利用期間 2017/11/7(火)～11/20(月)</p>
---	--

太郎さんのまとめ

コンビニエンスストアは、買い物1回当たりの平均購入金額はスーパーマーケットの約3分の1と少ない。その一方で、Aコンビニエンスストアでは [ ] ことによって売上げを伸ばそうとしている。

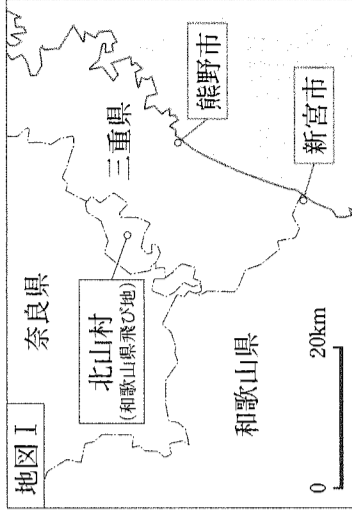
4 ある中学校で社会科の学習のまとめとして「地域と地域のつながり」をテーマにして、生徒それぞれが課題を設定して追究する学習をしました。右の資料Ⅰはこの学習のはじめに先生が提示した、課題を設定する際の視点です。あとの(1)～(4)に答えなさい。

**資料Ⅰ**

○地域と地域のつながりを考える視点

A 地理的なつながり  
B 歴史的なつながり  
C 政治的なつながり

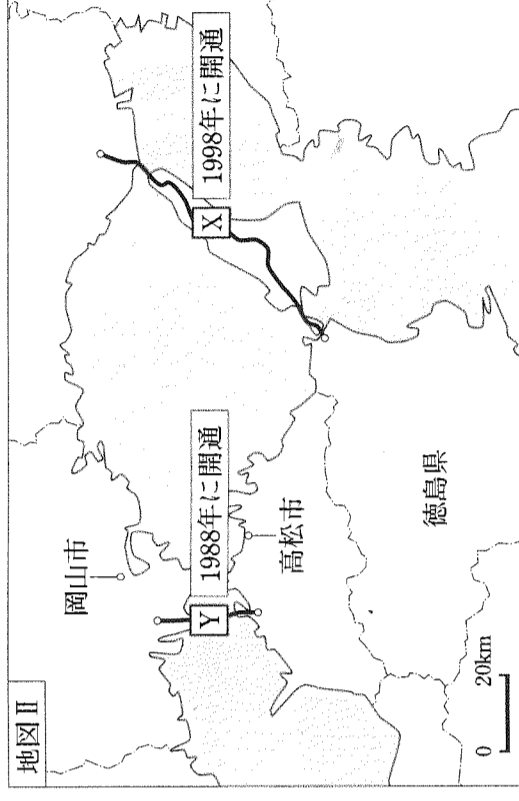
1 太郎さんは、資料Ⅰ中のAの視点から、右の地図Ⅰ中の北山村が和歌山県に属している理由について調べ、次のようにまとめました。太郎さんのまとめの中の下線部について、花子さんは「木材を港まで運ぶのに、距離的に近い熊野市ではなく、なぜ遠い新宮市まで運んだの?」と質問しました。太郎さんはその質問に対して、北山村と新宮市を結び付けた自然条件にふれて説明しました。太郎さんの説明はどのようなものだと考えられますか。簡潔に書きなさい。



太郎さんのまとめ

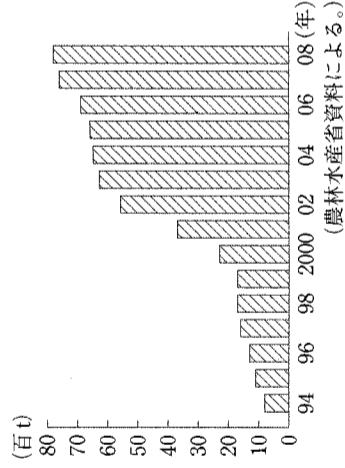
- ・北山村は林業が盛んで、江戸時代から昭和時代まで、伐採した大量の木材を新宮市まで運び販売していた。木材は、新宮市の港から大阪まで運ばれた。
- ・明治時代に、新宮市と同じ和歌山県に属することを望む住民の意見も取り入れて、北山村を和歌山県とすることが決定された。

2 花子さんと咲子さんは、資料Ⅰ中のAの視点から、道路の整備による地域と地域のつながりについて調べ、次の地図Ⅱを見付けました。地図Ⅱ中の[X]と[Y]は、本州と四国を結ぶ二つのルートを示しています。あとの(1)・(2)に答えなさい。



(1) 花子さんは、地図Ⅱ中の[X]ルートの開通による徳島県への経済的な影響に興味をもち、徳島県で生産が盛んな地鶏について調べ、考えたことを次のようにまとめました。右のグラフⅠはそのときに使ったものです。花子さんは、花子さんのまとめの中の下線部の結論を説明するには、グラフⅠだけでは不十分だと判断しました。咲子さんがそのように判断したのはなぜだと考えられますか。その理由を、簡潔に書きなさい。

グラフⅠ  
徳島県産の地鶏の出荷量の推移

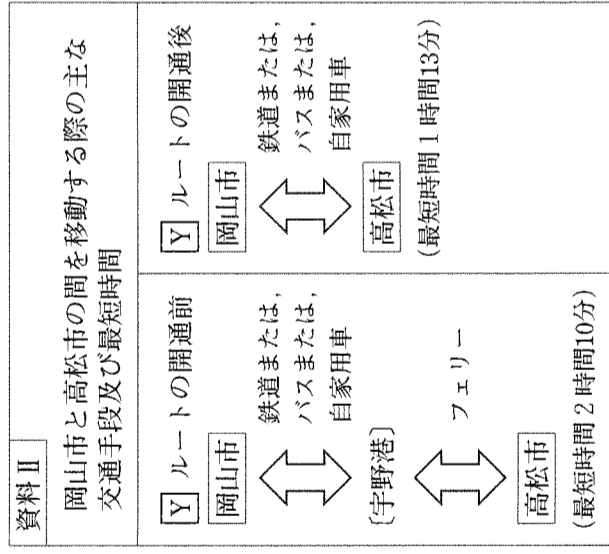
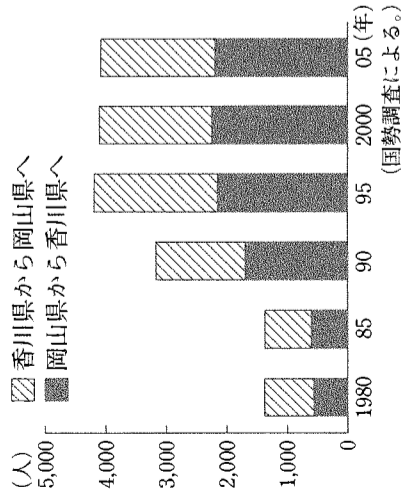


花子さんのまとめ

グラフⅠのように、徳島県産の地鶏の出荷量が2000年以降で大きく増えているのは、地図Ⅱ中の[X]ルートが1998年に開通して、地鶏を本州に出荷しやすくなった影響が、2000年以降あらわられてきたためと考えられる。

(2) 花子さんは、地図Ⅱ中の[Y]ルートの開通による岡山県と香川県間の通勤・通学者数の変化について調べ、次のグラフⅡと資料Ⅱを見付けました。花子さんはグラフⅡ中の1985年以前と1990年以降の1日当たりの通勤・通学者数の変化を読み取り、[Y]ルートの開通後、岡山県と香川県の間で1日当たりの通勤・通学者が増えている理由を、資料Ⅱを基に説明しました。花子さんの説明はどのようなものだと考えられますか。資料Ⅱを基に、[Y]ルートの開通による交通手段の変化にふれて、簡潔に書きなさい。

グラフⅡ  
岡山県と香川県の間の1日当たりの通勤・通学者数の推移



3 咲子さんは、鹿児島県と岐阜県が姉妹県の協定を結んでいることを知り、その理由について、資料Ⅰ中のBの視点で調べると、江戸時代に行われた薩摩藩による治水工事がきっかけであることが分かりました。咲子さんはさらにその工事について調べて調べ、次のカードⅠにまとめました。カードⅠ中の下線部について、江戸幕府が薩摩藩にこのような治水工事を命じたのはなぜだと考えられますか。その理由を、カードⅠを基に江戸幕府の大名統制のしくみを踏まえて、簡潔に書きなさい。

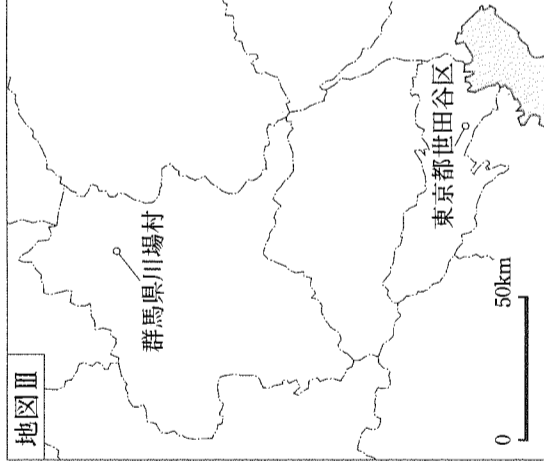
カードⅠ

・治水工事は、江戸幕府が薩摩藩に命じたもので、木曾三川（揖斐川・長良川・木曾川）に堤防を築く工事だった。

・工事期間は1年余りで、薩摩藩は費用のほぼ全額に当たる40万両（約300億円）を負担した。これは藩の1年間の収入に近い額だった。工事期間中、薩摩藩の武士約千人が現地に滞在して働き、80数名の犠牲者を出した。

・薩摩藩の石高は70万石を超えており、全国第2位だったが、工事費用が足りず借金をしなければならなかった。

4 次郎さんは、資料Ⅰ中のCの視点から、地方公共団体が協定を結び交流していることについて調べると、右の地図Ⅲ中の川場村は1980年ころ、世田谷区と相互協力協定を結び交流を始めたことが分かりました。次のカードⅡは川場村と世田谷区のそれぞれのようすを、カードⅢは川場村と世田谷区の交流のようすを次郎さんがそれぞれまとめたものです。あとの(1)・(2)に答えなさい。



カードⅡ

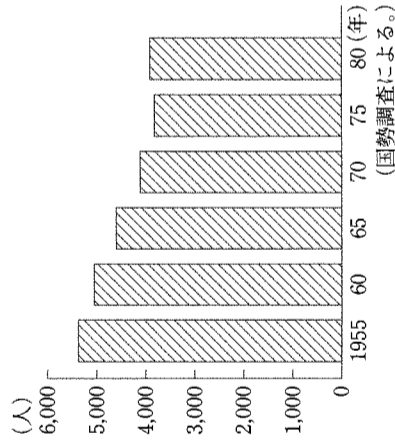
〔川場村について〕

・村の面積の約80%が森林である。主な産業は農業や林業であり、現在はブランド米やりんご、ブルーベリーの栽培に力を入れている。

〔世田谷区について〕

・1970年代に都市化が進み、区の人口が急増し現在80万人を超えている。宅地開発により、自然が少なくなり区民の自然とふれ合う機会が減った。

川場村の人口の推移



カードⅢ

〔川場村と世田谷区の交流について〕

- ・協定締結後、川場村と世田谷区は、共同で保養所と研修施設を川場村につくった。
- ・川場村では、農業体験や郷土料理教室など数多くのプログラムを準備し、村を訪れた世田谷区民に提供している。
- ・世田谷区立のすべての小学5年生は、毎年、川場村で農業やハイキング、郷土料理づくりなどを体験している。多くの区民が川場村の保養所などに宿泊し、スポーツや自然とふれ合うことを楽しんでいる。
- ・川場村では、農産物を直売所などで販売しているほか、世田谷区内のお祭りやイベントに出向き、農産物の直売や伝統芸能の披露などを行っている。

(1) 川場村では、カードⅡ中のグラフが示すように人口が変化したことで、村の産業が衰え、人々の生活に影響を及ぼすようになりました。このような、人々の生活に影響を及ぼす人口の変化を何とといいますか。その名称を書きなさい。

(2) 川場村では、世田谷区との交流が、カードⅡ中のグラフが示すような人口の変化を防ぐことにつながるかと考えました。交流が、グラフが示すような人口の変化を防ぐことにつながるのには、なぜだと考えられますか。その理由を、カードⅡ・Ⅲを基に簡潔に書きなさい。

# 社会採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答	採点上の注意	配点
1	イ		各 2
	ア		
(1)	所得階層で中間層や富裕層の割合が増えていることから、商品の需要が増え、多くの商品を販売できるため。	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なっ ていてもよい。	3
	インド国内で生産することで関税がかからず安く販売でき、多くの自動車をインド国内で販売できるため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	
(2)			2
4	[A]と[B]の間でおよそ半日の時差があるの で、アメリカの企業が発注した仕事を、アメリ カが夜の間にインドの企業が行うことができる ため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	3
	エ		
1	朝廷内の権力争い	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	2
3	都市 [X] は長崎であり、長崎を直接支配する ことでオランダや中国との貿易を独占し、経済 力を強めることができるため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	3
	南京条約		
(1)			2
(2)	政府が全国を直接治めるしくみ	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	2
	農地改革後、小作農の割合が減り、ほとんどの 農民が自分の農地からの収入を得られるよう になったため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	
5			3

問題番号	正 答	採点上の注意	配点
(1)	財		2
	売場面積が比較的狭いため、POSシステムを用いてよく売れる商品を把握し、その商品を陳列・販売している。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	
(2)			3
2	買いたいときに買える場所が増える	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	2
3	A町では高齢化が進み、家の近くでの買い物 を望む人が増えているとともに、小売店が減少 しているため、家の近くまで行って商品を販売 することへの需要が多いため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	各 3
	店で行っているサービスを宣伝したり、値引 き券を付けたりして客の来店を促し、来店回数 を増やす		
1	北山村から新宮市まで川が流れており、その 川を利用して運ぶことができたため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	2
(1)	グラフィからは、地鶏が [X] ルートを使って 出荷されているか分からないため。	問いを正しく捉えて い れば、内容は異なっ ていてもよい。	2
	フェリーに乗り換える必要がなくなり、移動 時間が短縮したため。		
(2)			2
3	有力な大名の薩摩藩に工事を負担させ、経済 力を弱めることで幕府に対抗する力をもたせな いため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	3
	過疎化		
(1)		過疎 もよい。	1
(2)	多くの世田谷区民が川場村を訪れることで、 農業や観光による収入が増えるため。	内容を正しく捉えて い れば、表現は異なっ ていてもよい。	2

# 第 1 日 数 学

(11:50~12:40)

## 注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の 1 ページから 10 ページに、問題が **1** から **6** まであります。  
これとは別に解答用紙が 1 枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号

第 番

1 次の (1) ~ (8) に答えなさい。

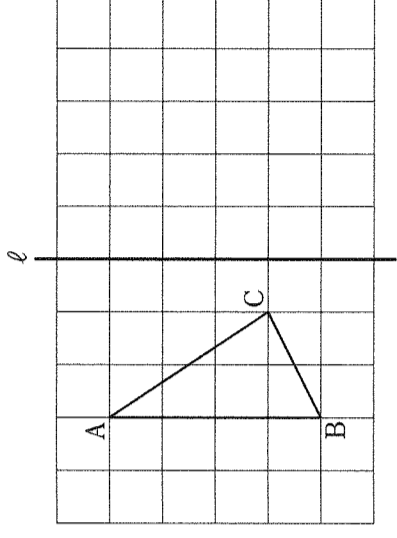
(1)  $(-56) \div (-8)$  を計算しなさい。

(2)  $2(3x + y) + (4x - y)$  を計算しなさい。

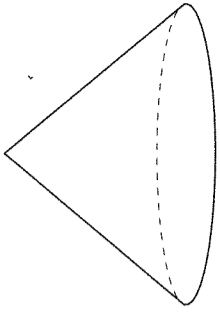
(3)  $(\sqrt{13} + 2)(\sqrt{13} - 2)$  を計算しなさい。

(4) 部屋にいる生徒全員に、りんごを配ります。1人に8個ずつ配ると5個不足し、7個ずつ配ると9個余ります。部屋にいる生徒の人数は何人ですか。

(5) 下の図の $\triangle ABC$ を、直線 $\ell$ を軸として対称移動した図形を、方眼を利用してかきなさい。



(6) 右の図のように、底面の半径が5cmで、高さが6cmの円すいがあります。この円すいの体積は何 $\text{cm}^3$ ですか。ただし、円周率は $\pi$ とします。



(7) 優花さんが電子体温計で自分の体温を測ってみたところ、 $36.4^\circ\text{C}$ と表示されました。この数値は小数第2位を四捨五入して得られた値です。このときの優花さんの体温の真の値を $a^\circ\text{C}$ としたとき、 $a$ の範囲を不等号を使って表しなさい。

(8)  $-3 \leq x \leq -1$ の範囲で、 $x$ の値が増加すると $y$ の値も増加する関数を、下の①~④の中から全て選び、その番号を書きなさい。

- ①  $y = 4x$     ②  $y = \frac{6}{x}$     ③  $y = -2x + 3$     ④  $y = -x^2$

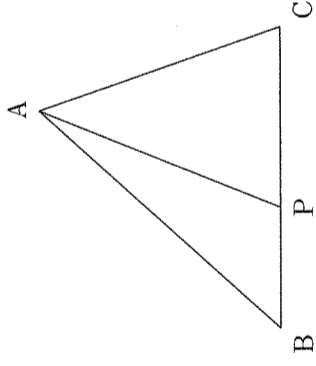


2 次の (1) ~ (3) に答えなさい。

(1) 下の ①~④ のそれぞれの文中にある下線部  $a$  と下線部  $b$  のことがらが同様に確からしいといえるものを, ①~④ の中から全て選び, その番号を書きなさい。

- ① 男子2人, 女子3人の5人の中から, くじ引きで1人を選ぶとき, 男子が選ばれることと  $b$  女子が選ばれること。
- ② 1枚の硬貨を投げるとき,  $a$  表が出ることと  $b$  裏が出ること。
- ③ 3枚のカード,  $\blacktriangle$ ,  $\blacklozenge$ ,  $\blackstar$  が袋の中に入れており, この袋の中から1枚のカードを取り出すとき,  $a$   $\blacklozenge$  のカードが取り出されることと  $b$   $\blackstar$  のカードが取り出されること。
- ④ 正しく作られた1つのさいころを投げるとき,  $a$  4の目が出ることと  $b$  4以外の目が出ること。

(2) 右の図のように,  $BC = 15\text{ cm}$  の  $\triangle ABC$  があり, 辺  $BC$  を底辺としたときの  $\triangle ABC$  の高さは  $12\text{ cm}$  です。点  $P$  は, 辺  $BC$  上を  $B$  から  $C$  まで動きます。線分  $BP$  の長さを  $x\text{ cm}$ ,  $\triangle ABP$  の面積を  $y\text{ cm}^2$  として,  $x$  と  $y$  の関係を表すグラフをかきなさい。ただし, 点  $P$  が点  $B$  の位置にあるときの  $y$  の値は  $0$  とします。



(3) 健太さんと拓也さんが, 教室で話をしています。

健太さん「数を使った面白いゲームを考えたんだ。好きな自然数を1つ思い浮かべてみて。」

拓也さん「分かった, 思い浮かべたよ。」

健太さん「ある手順にしたがって計算すると, 必ず思い浮かべた自然数になるんだ。」

拓也さん「へえ, どんな手順なの?」

健太さんは, 考えた手順をどのように説明しました。

【考えた手順】

- 〔1〕 好きな自然数を1つ思い浮かべる。
- 〔2〕 〔1〕 の自然数とは別に, 十の位の数が2である2桁の自然数を1つ選ぶ。
- 〔3〕 〔2〕 で選んだ2桁の自然数の十の位の数と一の位の数を足す。
- 〔4〕 〔3〕 で求めた数に, 〔1〕 の自然数を足す。
- 〔5〕 〔4〕 で求めた数から, 〔2〕 で選んだ2桁の自然数を引く。
- 〔6〕 〔5〕 で求めた数に, 18 を足す。

拓也さん「本当だ! 手順にしたがって計算すると, 僕が思い浮かべた自然数と同じ数になった。どうしてこんなことが起きるの?」

健太さん「それじゃあ, 理由を説明してあげるね。」

健太さんは, 【考えた手順】にしたがって計算した結果が, 〔1〕 で思い浮かべた自然数と同じ数になる理由を, 下のよう説明しました。

【健太さんの説明】

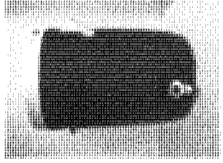
〔1〕 で思い浮かべる自然数を  $a$  とする。また, 〔2〕 で選ぶ2桁の自然数の一の位の数を  $b$  とすると, 〔2〕 で選ぶ2桁の自然数は  $20 + b$  と表すことができる。

〔3〕 で求めた数に, 〔1〕 の自然数を足す。

よって, 【考えた手順】にしたがって計算した結果は, 〔1〕 で思い浮かべた自然数と同じ数になる。

【健太さんの説明】の [ ] に説明の続きを書き, 説明を完成させなさい。

3 右の写真は、飲料水を入れる容器を示したものです。バレーボール部の長の若菜さんと副部長の春香さんが、この写真を見ながら部室で話をしています。



若菜さん「部活動で使うために飲料水を入れる容器を買ってもらおうと思うんだけど、高さは50 cmのものでいいかしら？」

春香さん「待って。使用する水道は、地面から蛇口まで50 cmもないわ。高さが50 cmの容器だと傾けないと水を入れることができなから、容器を傾けずに水を入れることができない40 cmの高さの容器の方がいいと思うわ。」

若菜さん「どうして？ 傾けて水を入れることになっても、高さ50 cmの容器の方が、一度にたくさん水が入るからいいんじゃない？」

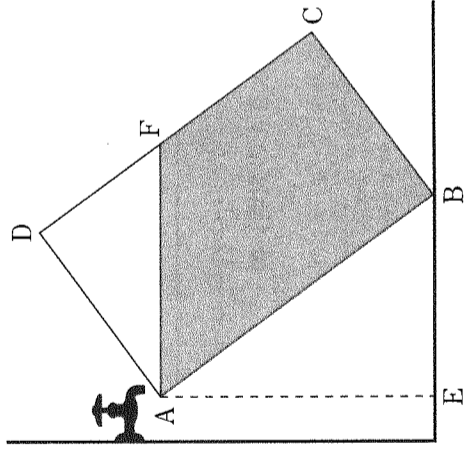
春香さん「そうかしら？ 高さ50 cmの容器を傾けた状態でその容器に入る水の量が最大になるまで水を入れるよりも、高さ40 cmの容器を傾けずに満水になるまで水を入れる方が、たくさん水が入る気がするけどな。」

若菜さん「どちらの方がたくさん水が入るのか、考えてみましょうよ。」

2人は、容器の形を円柱とみなして考えることにしました。容器aは底面の直径が30 cmで高さが50 cmの円柱、容器bは底面の直径が30 cmで高さが40 cmの円柱とし、容器の厚さは考えないものとします。春香さんは、水平な地面に対して傾けた状態の容器aに入る水の量が最大になったときの様子を真横から見たとその説明を次のようにかきました。

【図と説明】

- ・ 四角形  $ABCD$  は、 $AB = 50$  cm,  $AD = 30$  cm の長方形で、点  $B$  は水平な地面にある点である。
- ・ 点  $A$  から地面に垂線  $AE$  を引くと、 $AE = 40$  cm である。
- ・ 点  $F$  は辺  $CD$  上の点で、線分  $AF$  は、地面に対して傾けた状態の容器  $a$  に入る水の量が最大になったときの水面を表しており、 $AF \parallel EB$  である。



2人は、【図と説明】の中の容器aに入っている水の量と、水平な地面に傾けずに置いた容器bに満水になるまで入れた水の量では、どちらの方が水の量が多いのかを考えることにしました。

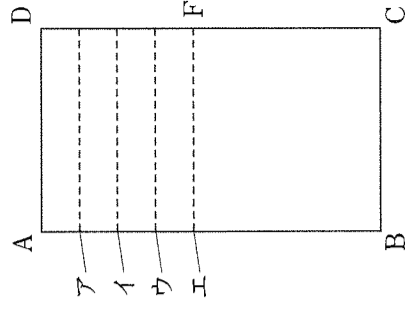
春香さん「容器aと容器bは底面積が等しいから、それぞれの容器の中の水の量を直接求めなくても水の量を比較できるわ。」

若菜さん「そうね。①【図と説明】の中の容器aを水平な地面に置き直したときの地面から水面までの高さとして、容器bの地面から水面までの高さである40 cmを比較すればいいわね。」

これについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

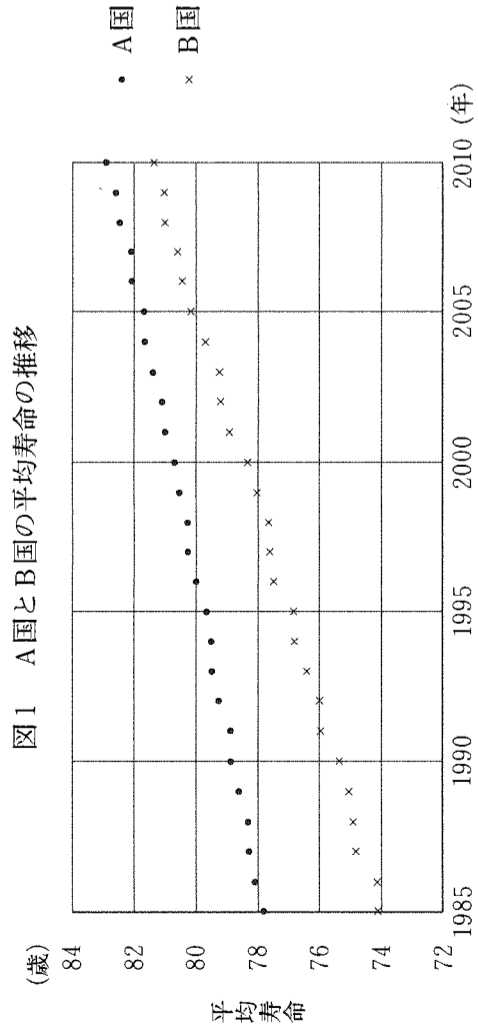
(1) 線分BEの長さは何cmですか。

(2) 右の図の長方形  $ABCD$  は、【図と説明】の中の容器aを水平な地面に置き直したものを表しています。点Fは【図と説明】における辺  $CD$  上の点です。ア～ウの破線は線分  $DF$  を4等分した点から水平に引いた線分を、エの破線は点Fから水平に引いた線分を表しています。ア～エの中で、【図と説明】の中の容器aを水平な地面に置き直したときの水面を表しているものはどれですか。その記号を書きなさい。



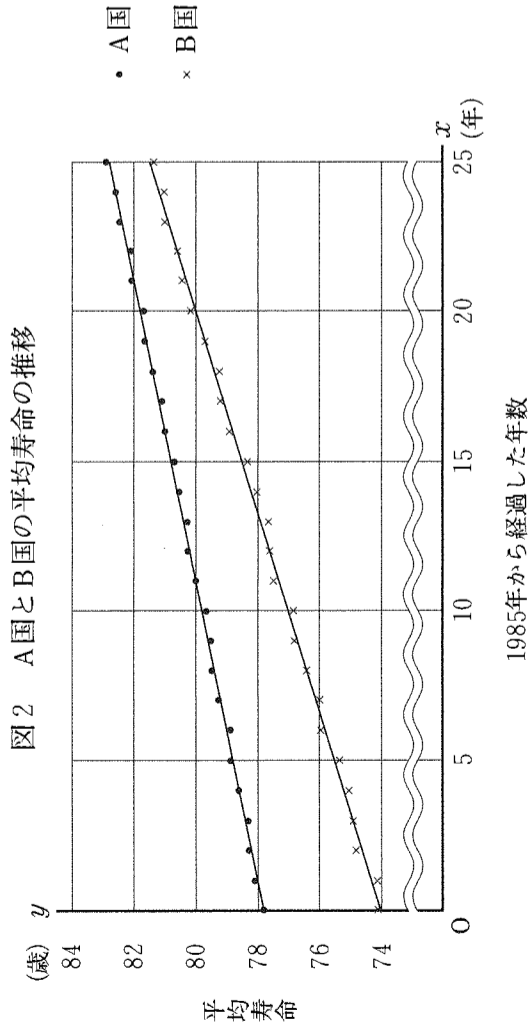
(3) 下線部①について、若菜さんは、容器bの方が容器aよりも地面から水面までの高さが高くなるかと判断しました。そのように判断できるのはなぜですか。その理由を説明しなさい。ただし、 $\triangle AEB \sim \triangle ADF$  であることは証明せずに用いてよいものとします。

4 下の図1は、A国とB国の平均寿命の推移を示したグラフです。桃子さんと大輝さんが、この図1を見ながら、教室で話をしています。



桃子さん「A国もB国も平均寿命が延び続けているけど、このペースで延び続けるとしたら、A国の平均寿命は2030年には何歳になるのかしら？」  
 大輝さん「僕は、B国の平均寿命がA国に追いつくのは西暦何年になるのか気になるな。」  
 桃子さん「年ごとの平均寿命を表す点がほぼ一直線上に並んでいるので、一次関数とみなして考えることができるんじゃないかしら？」

2人は、図1のA国とB国のそれぞれのグラフを一次関数として表すために、下の図2のように点の集まりのなるべく真ん中を通る直線を引き、1985年から経過した年数を  $x$ 、平均寿命を  $y$  として考えることにしました。



2人は、図2を見て、いくつかの点が直線上にあることに気が付き、それらの点の  $x$  と  $y$  の関係を、A国、B国について、それぞれ表1、表2にまとめました。

表1 A国

$x$	0	4	11	16	18	24
$y$	77.8	78.6	80.0	81.0	81.4	82.6

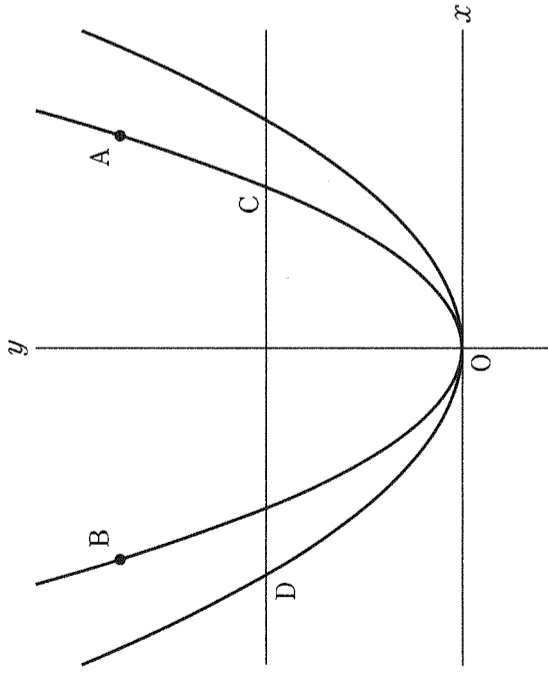
表2 B国

$x$	3	8	12	19	22
$y$	74.9	76.4	77.6	79.7	80.6

桃子さん「表1を使えば、2030年のA国の平均寿命を予想できそうね。表1から一次関数の式を求めて、2030年のA国の平均寿命を予想すると、ア 歳となるわね。」  
 大輝さん「僕は、表2も使って、B国の平均寿命がA国に追いつくのは西暦何年になるのかを予想してみるよ。表2から一次関数の式を求めると、イ と表すことができるよ。」  
 桃子さん「関数を使うことで、将来のことを予想できるのね。」

上の会話文の ア ・ ウ に当てはまる数をそれぞれ求めなさい。また、 イ に当てはまる式を  $x, y$  を用いて表しなさい。

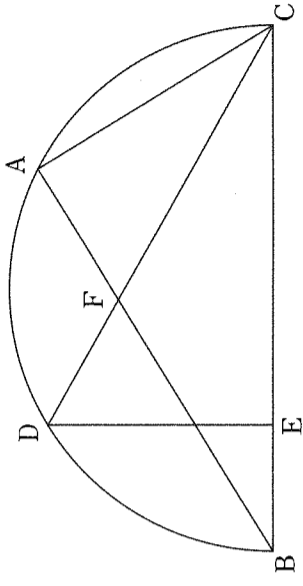
- 5 下の図のように、関数  $y = x^2$  のグラフ上に、2点  $A(2, 4)$ ,  $B(-2, 4)$  と  $0 < x < 2$  の範囲で動く点  $C$  があります。点  $C$  を通り  $x$  軸に平行な直線と、関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフとの2つの交点のうち、 $x$  座標が小さい方を  $D$  とします。



これについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

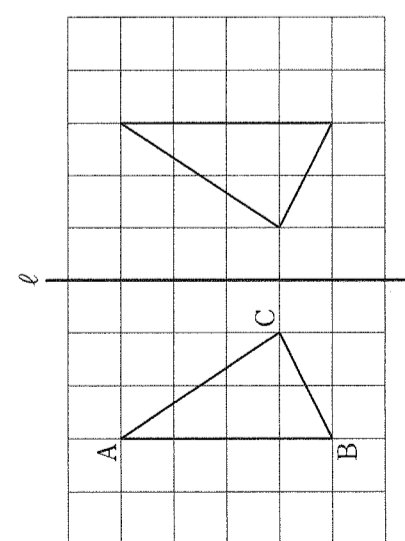
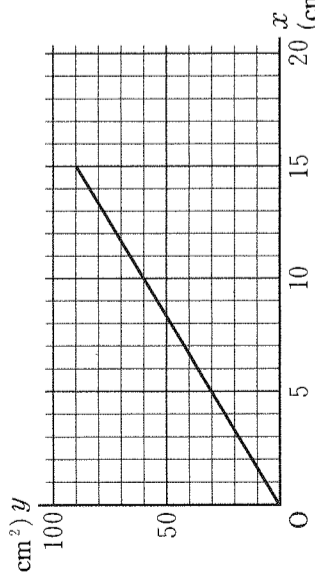
- (1) 四角形  $B D C A$  が平行四辺形となるとき、線分  $C D$  の長さを求めなさい。  
 (2)  $\triangle B D C$  と  $\triangle D O C$  の面積が等しくなるとき、直線  $O D$  の式を求めなさい。

- 6 下の図のように、 $\triangle A B C$  があり、点  $A$  は  $B C$  を直径とする半円の  $\widehat{B C}$  上の点です。 $\widehat{A B}$  上に  $\widehat{A D} = \widehat{D B}$  となるような点  $D$  をとり、点  $D$  から直径  $B C$  に垂線  $D E$  を引きます。また、辺  $A B$  と線分  $C D$  との交点を  $F$  とします。このとき、 $\angle A F C = \angle C D E$  であることを証明しなさい。



# 数学採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答	採点上の注意	配点
<b>1</b>	(1) 7		各 2  16
	(2) $10x + y$		
	(3) 9		
	(4) 14		
	(5) 		
(6) $50\pi$			
(7) $36.35 \leq a < 36.45$			
(8) ①, ④	全部合っているものだけを正答とする。	2	
(1) ②, ③	全部合っているものだけを正答とする。	2	
<b>2</b>	(2) 		3
	(3) [3] の数は $2 + b$ [4] の数は $2 + b + a$ [5] の数は $2 + b + a - (20 + b) = a - 18$ [6] の数は $(a - 18) + 18 = a$ と表すことができる。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	3

問題番号	正 答	採点上の注意	配点
<b>3</b>	(1) 30		各 2
	(2) 1		8
(3)	$\triangle AEB$ の $\triangle ADF$ であることから、 $AE : AD = EB : DF$ によって、 $DF = 22.5 \text{ cm}$ したがって、容器 $a$ を水平な地面に置き直したときの地面から水面までの高さは、 $CF + \frac{DF}{2} = 38.75 \text{ cm}$ であり、容器 $b$ の高さである $40 \text{ cm}$ の方が高いから。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	4
<b>4</b>	ア 86.8		3
	イ $y = 0.3x + 74$		2
<b>5</b>	ウ 2023		3
	(1) 4 (2) $y = -x$		2 3
<b>6</b>	等しい弧に対する円周角は等しいから $\angle ACD = \angle BCD$ .....① 半円の弧に対する円周角は直角であるから $\angle BAC = 90^\circ$ .....② ②より、 $\angle AFC = 90^\circ - \angle ACD$ .....③ $\angle CED = 90^\circ$ であるから $\angle CDE = 90^\circ - \angle BCD$ .....④ ①、③、④より、 $\angle AFC = \angle CDE$	小前提を省略したも のについては、適宜減 点すること。	5

# 第 2 日 理 科

(9 : 00 ~ 9 : 50)

## 注 意

- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙の 1 ページから 10 ページに、問題が **1** から **4** まであります。  
これとは別に解答用紙が 1 枚あります。
- 3 問題用紙と解答用紙に受検番号を書きなさい。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号

第

番

- 1 生物部の真央さんは、メダカを飼育するために、美月さんと池へメダカを捕まえに行きました。2人が話をしながら池に近づいたとき、メダカが逃げていきました。次に示したものは、このときの会話の一部です。あとの1～5に答えなさい。

真央：メダカが私たちに気付いて逃げちゃったね。私たちの①姿が見えたからだろうね。

美月：そうかもしれないけど、私たちの話し声が聞こえたからかもしれないよ。

真央：そうだね。でも、メダカなどの魚に目があるのは分かるけど耳があるようには見えないよ。

②魚はどうやって音を聞いているのかな。

美月：ほんとだね。あとで調べてみようよ。

- 1 下線部①について、次の図は、人で反射した光がメダカに届いてから、メダカが逃げるまでに、体の中を刺激または命令が伝わる順を示したものです。図中の a ~ d に当てはまる語を、下のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

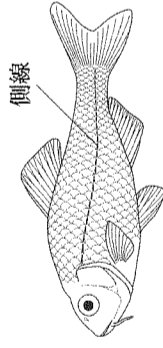
光がメダカに届く → a → b → 中枢神経 → c → d → 逃げる

ア 感覚器官    イ 運動器官    ウ 感覚神経    エ 運動神経

- 2 下線部②について、次に示したものは、真央さんが「魚はどうやって音を聞いているのか」について調べて、まとめたものの一部です。これについて、下の(1)・(2)に答えなさい。

〔調べたこと〕

魚には、体の外から見える耳の部分はないが、体の中に音を刺激として受け取るものがある。ほかにも、右の図のように、体の側面に側線とよばれる、音を刺激として受け取る器官があるようだ。この側線についてさらに調べてみると、水流や水圧を刺激として受け取る器官であることが分かった。



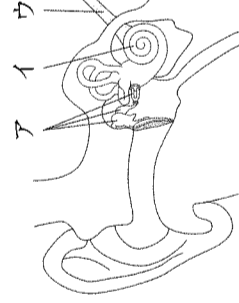
〔考察〕

魚が、側線で音を刺激として受け取ることができるのはなぜだろうか。音は、水中では水を A させて伝わり、魚の体の表面に届く。こうして届いた水の A は、体の表面に加わる水圧を変化させるので、側線で音を刺激として受け取ることができる。

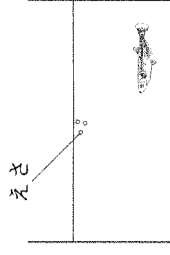
- (1) 〔調べたこと〕の下線部について、右の図は、ヒトの耳を模式的に示したものです。図中のア～ウの中で、音を刺激として受け取る特別な細胞がある所はどれですか。その記号を書きなさい。

また、選んだ所を何といいますか。その名称を書きなさい。

- (2) 〔考察〕の A に当てはまる語を書きなさい。



真央さんは、メダカを捕まえて、家で飼育し始めました。そして、右の図のように、粒状のえさを与えていたとき、メダカがこのえさに近づくのを見て、どうやってえさを認識するのか疑問に思い、調べてレポートにまとめて美月さんに見せました。次に示したものは、このレポートの一部です。



〔方法と結果〕

	I	II	III
方法	<p>えさをラップフィルムに包んで水面に落とした。</p>	<p>えさの入っていないラップフィルムを水面に落とした。</p>	<p>えさをすりつぶして水にとがした無色透明な液体をスポイトで水面に落とした。</p>
結果	ラップフィルムに近づいてきた。	ラップフィルムに近づいてこなかった。	液体を落とした辺りに近づいてきた。

〔考察と結論〕

〔方法と結果〕のI～IIIより、メダカが、えさを見て近づくと、えさのにおいを感じて近づくことが分かった。したがって、メダカは、えさを視覚でも嗅覚でも認識すると考えられる。

- 3 このレポート中の〔考察と結論〕の内容が正しいとすると、〔方法と結果〕のI～IIIの中で、暗室で行っても結果が同じになると考えられるものはどれですか。その記号を全て書きなさい。
- 4 このレポートを見た美月さんは、〔考察と結論〕のうち、メダカがえさを嗅覚でも認識することとは、この〔方法と結果〕からでは判断できないことに気がきました。そして、このことを判断するためには、追加の実験が必要であると真央さんに助言しました。追加の実験としてどのような方法が考えられますか。その方法と、その方法を行ったときの結果を、簡潔に書きなさい。
- 5 真央さんは、メダカを長く飼育するために、水槽の中に一つの生態系をつくろうと思い、水槽の水の中に入れるものを考えました。次に示したものは、真央さんが考えたものです。□に当てはまる生物として何が考えられますか。その名称を書きなさい。また、その生物は生態系においてどのような働きをしますか。その働きを簡潔に書きなさい。

〔水槽の水の中に入れるもの〕

□, ミジンコ, メダカ, メダカを捕まえた池の底の土

2 ある学級の理科の授業で、真紀さんたちは、地震について学習しました。図1は、ある地震の震度を○印の地点ごとに示したものであり、✕印は震央を示しています。図2は、この地震が起きたときの、地点A・地点B・地点Cでの地震計による記録の一部を示したものです。この授業では、まず、図1・図2を見て気付いたことについて班で話し合いました。次の文章は、このときの、真紀さんたちの班の会話の一部です。あとの1～5に答えなさい。

図1

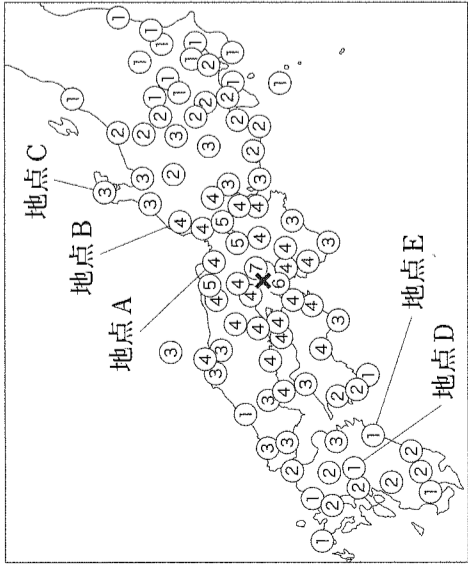
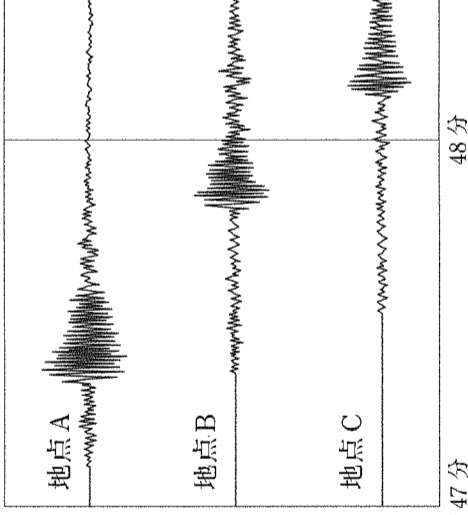


図2



真紀：図1で、震央からの距離と震度に着目すると、震度は震央から離れるにつれて小さくなっているね。

美咲：そうだね。だけど図1中の地点Dや地点Eは、震央からの距離からいえば震度3か震度2になると思うんだけど震度1だよ。ほかにも同じような地点があるよね。どうしてかな。

翔太：そうだね。震度は観測地点における  を表しているよね。だから、震央からの距離が同じでも、地盤のかたさなどの違いによって震度が異なることがあるんじゃないかな。

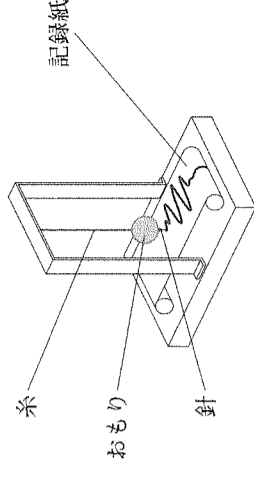
美咲：なるほどね。

悠人：図2を見ると、どの地点の地震計にも初めに小さな揺れが記録され、その後大きな揺れが記録されているよね。この地震の震源では、初めに小さな揺れが生じ、その後大きな揺れが生じたのかな。

真紀：どうだろう。音で考えると、小さな音も大きな音も同じ速さで伝わるでしょ。地震でも、小さな揺れも大きな揺れも同じ速さで伝わるとするよ。この地震の震源で、初めに小さな揺れが生じ、その後大きな揺れが生じたとしたら、図2は、このようにはならなくて、 になるはずだよ。だから、初めに小さな揺れが生じ、その後大きな揺れが生じたのではないと思うよ。

悠人：そうか。図2からどんなことが分かるのか、もつとよく考えてみよう。

2 右の図は、地震計が地震の揺れを記録している様子を模式的に示したものです。地震計に地震の揺れが伝わると、記録紙に揺れが記録できるのはなぜですか。次のア～エの中から適切なものを選び、その記号を書きなさい。



ア おもりと針はほとんど動かずに、記録紙は地面の揺れと同じ方向に動くため。

イ おもりと針はほとんど動かずに、記録紙は地面の揺れと反対の方向に動くため。

ウ おもりと針は地面の揺れと同じ方向に動いて、記録紙はほとんど動かないため。

エ おもりと針は地面の揺れと反対の方向に動いて、記録紙はほとんど動かないため。

3 図2中の地点Bでの記録について、この地震の震源から地点Bまでの距離は195 km、この地震が起きてから初めて揺れが記録されるまでに要した時間は31秒でした。この揺れが伝わる速さは何 km/s ですか。その値を、小数第2位を四捨五入して、小数第1位まで書きなさい。また、この揺れが伝わる速さと次に示した3つのものの速さの合計4つを速い順に並べると、この揺れが伝わる速さは速い方から何番目ですか。

- ・ 100 mを10秒で走る人の平均の速さ
- ・ 空気を1秒間で340 m伝わっている音の速さ
- ・ 時速900 kmで飛んでいるジェット機の速さ

4 文章中の  には、下線部の内容が正しいとしたときの、地点A・地点B・地点Cでの地震計による記録から読み取れることが当てはまります。その内容を簡潔に書きなさい。

1 文章中の  に当てはまる内容を簡潔に書きなさい。



図3は、1994～2003年の間に日本付近で起きたマグニチュード5.0以上の地震の震央を○印で示したものであり、震源の深さを4段階の濃淡で示しています。図4は、日本付近のプレート境界を—で示したものです。図5は、東北地方の、ある地域の垂直断面を模式的に示したものであり、●印は地震の震源を示しています。真紀さんたちは、この授業で、図3～図5を用いてプレートの動きによって地震が起こる仕組みについて学習しました。

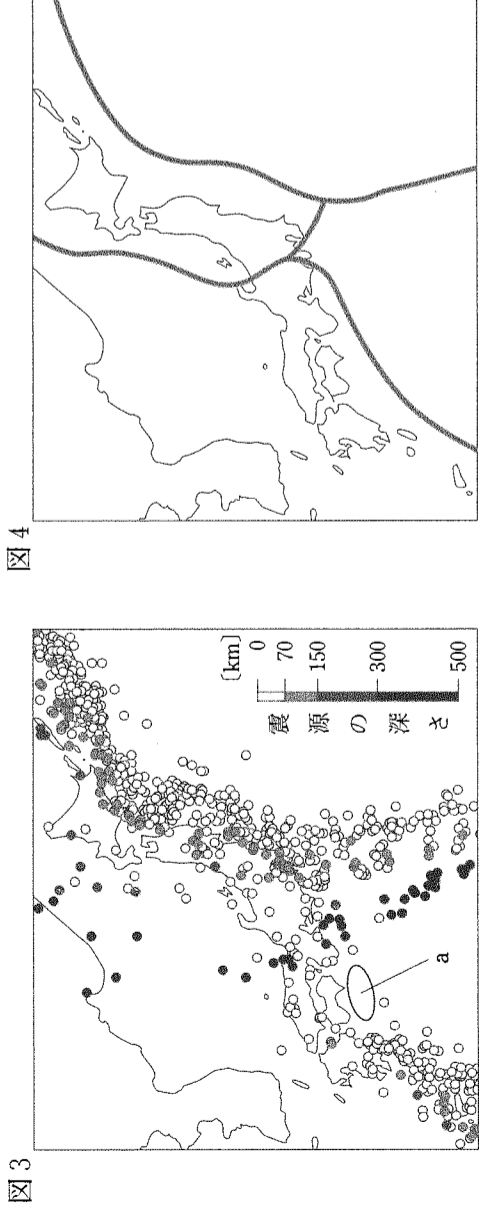


図3

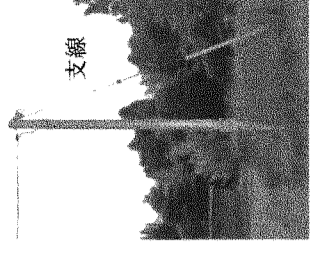
図4

図5

5 真紀さんは、図3中の○で示したaの辺りには、1994～2003年の間は地震が起きていないけれど、地震が起こりやすい特徴があると考えました。真紀さんが、aの辺りには地震が起こりやすい特徴があると考えたのはなぜですか。その理由を、「沈み込む」の語を用い、図3～図5と関連付けて簡潔に書きなさい。

3 隆さんは、サイクリングをしているときに気付いたことや疑問に思ったことについて、考えたり実験をしたりしました。あとの1～5に答えなさい。

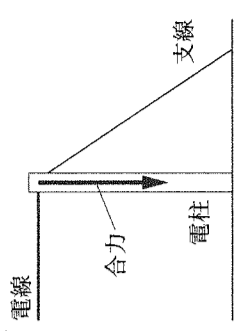
隆さんは、道端に立っている電柱の中に、右の写真のように、支線とよばれる鉄線が地面から斜めに張られた電柱があることに気付きました。そこで、このような支線が電柱を引く力について考えて、レポートにまとめました。次に示したものは、このレポートの一部です。



【支線が電柱を引く力の大きさ】

図1のように、真横から見ると、電柱が傾かないということは、電線と支線がそれぞれ電柱を引く力の合力が真下に向いていると考えられる。図1中の矢印は、この合力を表している。このとき、支線が電柱を引く力を矢印で表すと、どうなるだろうか。

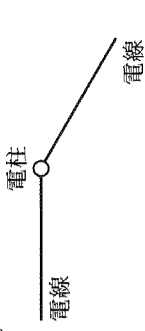
図1



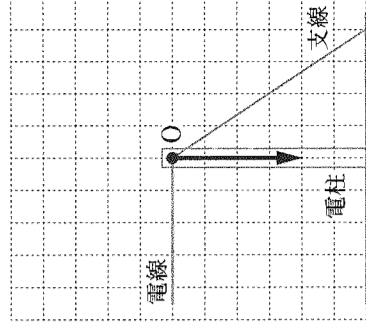
【支線が電柱を引く力の向き】

図1とは別の電柱で、図2のように、真上から見ると、地面に平行な電線が電柱で向きを変えらる場合を考える。このままでは電柱が傾くと考えられるので、1本の支線で電柱が傾かないようにする。2本の電線がそれぞれ電柱を引く力の大きさが同じであるとき、支線が電柱を引く力の向きは、どうなるだろうか。

図2



1 レポート中の【支線が電柱を引く力の大きさ】について、隆さんは、右の図のように、電線と支線がそれぞれ電柱を引く力が点Oに働いているとして、支線が電柱を引く力を考えることにしました。図中の矢印は、図1中の合力と同じものを表しています。このとき、点Oに働いている「支線が電柱を引く力」を表す矢印をかきなさい。



2 レポート中の【支線が電柱を引く力の向き】について、図2中に支線が電柱を引く力の向きを矢印で表すとどうなりますか。次のア～エの中から適切なものを選び、その記号を書きなさい。



次に、陸さんは、自転車で緩やかな坂道と急な坂道と同じ高さから下ると、坂道の下に達したときの速さがどうなるのか疑問に思いました。そこで、斜面の傾きと物体の速さとの関係を調べる実験をして、レポートにまとめました。次に示したものは、このレポートの一部です。

【準備物】

斜面と水平面からなる台、小球、デジタルカメラ、ストロボカメラ、ストロボコップ、ものさし

【方法】

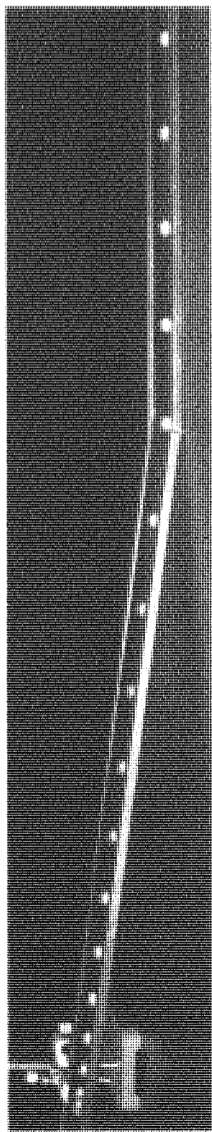
I 斜面の傾きが小さな場合と大きな場合で、それぞれ水平面からの高さが同じ斜面上から小球をはなし、ストロボコップを使って0.1秒ごとの小球の位置を撮影する。

II Iで撮影したそれぞれのストロボ写真を基に、小球が0.1秒間に進んだ距離と時間との関係をそれぞれグラフに表す。

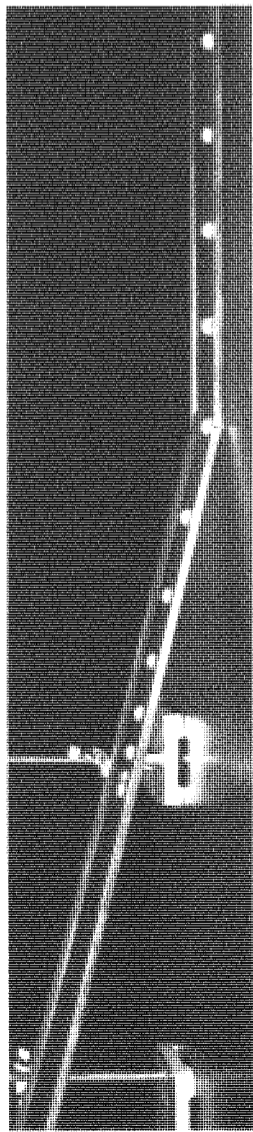
【結果】

- ストロボ写真

【斜面の傾きが小さな場合】

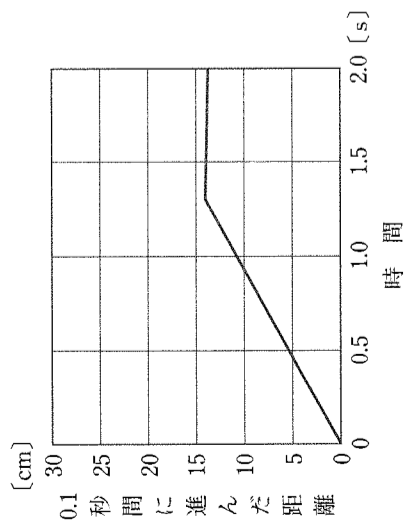


【斜面の傾きが大きな場合】

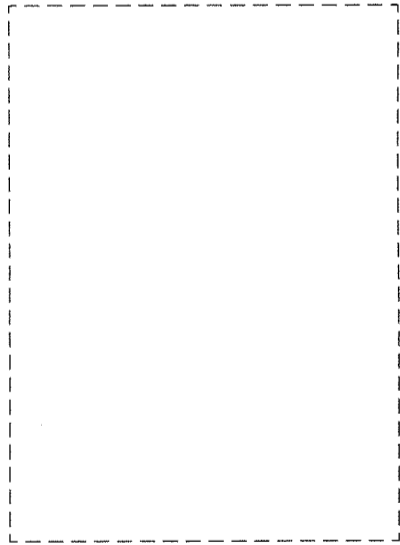


- 小球が0.1秒間に進んだ距離と時間との関係を表したグラフ

【斜面の傾きが小さな場合】

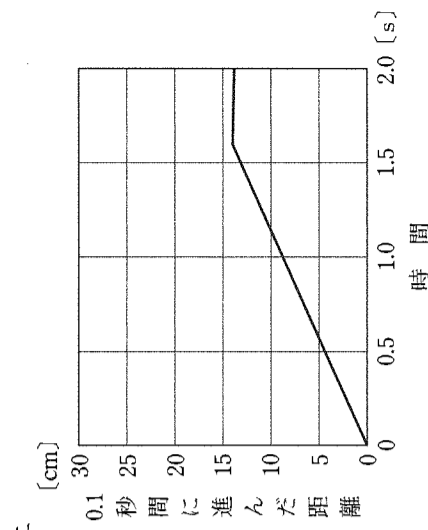
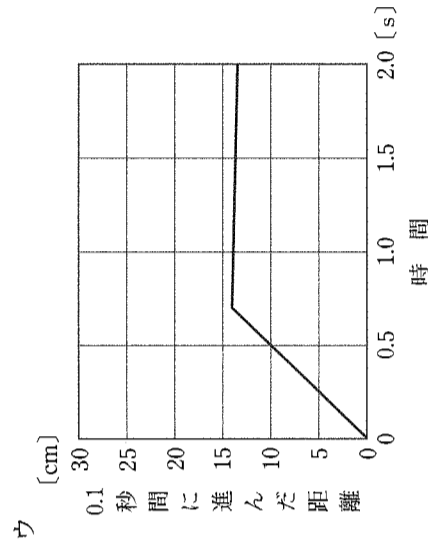
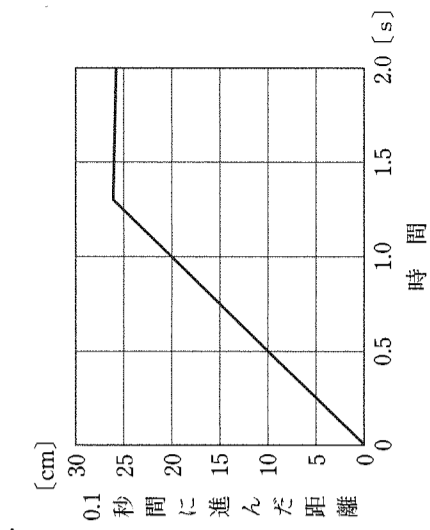
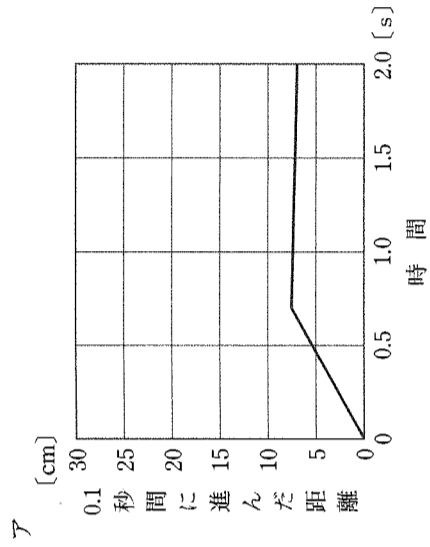


【斜面の傾きが大きな場合】



3 【結果】のストロボ写真から、【斜面の傾きが小さな場合】と【斜面の傾きが大きな場合】のどちらでも、斜面を下る小球の速さは時間とともに速くなっていることが分かります。斜面を下る小球の速さが時間とともに速くなるのはなぜですか。その理由を簡潔に書きなさい。

4 【結果】のグラフについて、【斜面の傾きが大きな場合】の「-----」内に当てはまるグラフを、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。



5 陸さんは、ブレーキをかけ、自転車が坂道を一定の速さで下っているときの運動について考えました。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 自転車の速さが一定になっているとき、自転車が働く坂道の傾きに沿った向きの力はどのようになっているか。次のア～エの中から適切なものを選び、その記号を書きなさい。

ア 坂道を上る向きの力だけが働いている。

イ 坂道を下る向きの力より、坂道を上る向きの力の方が大きくなっている。

ウ 坂道を下る向きの力より、坂道を上る向きの力の方が小さくなっている。

エ 坂道を下る向きの力と、坂道を上る向きの力の大きさは等しくなっている。

(2) 坂道を一定の速さで下る間、自転車のもつ力学的エネルギーはどうなりますか。次のア～ウの中から選び、その記号を書きなさい。また、その記号が答えとなる理由を簡潔に書きなさい。

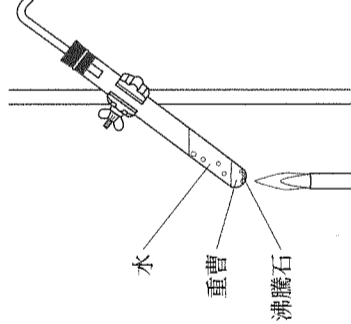
ア 増え続ける。      イ 減り続ける。      ウ 一定に保たれる。

4 科学部の海斗さんたちが、二酸化炭素が発生する化学変化について話合っています。次の文章は、このときの会話の一部です。あとの1～5に答えなさい。

海斗：身の回りで、二酸化炭素が発生する化学変化には何があるかな。  
 菜月：鍋をきれいにするときなどに使う重曹は、冷たい水に入れても何も起こらないけど、熱湯に入れると泡が出るよね。このとき、二酸化炭素が発生しているんじゃないかな。  
 七海：発生している気体が二酸化炭素なら、① 下方置換法で集められるね。  
 拓也：そうだね。早速、② 実験して、発生した気体が二酸化炭素かどうか確かめてみようよ。

1 下線部①について、この集め方は、どのような性質の気体を集めるのに適していますか。その性質を簡潔に書きなさい。

2 下線部②について、海斗さんたちは、右の図に示した装置を用いて気体を発生させ、発生した気体を下方置換法で集気びんに集めました。これについて、次の(1)・(2)に答えなさい。  
 (1) 気体が発生しているとき、試験管の上部の内側に液体が付きました。この液体が水かどうかを確かめるためには、どのような方法と、この液体が水であった場合の結果を、簡潔に書きなさい。



(2) 海斗さんたちは、発生した気体が二酸化炭素かどうかを石灰水と火のついた線香で確かめました。次に示したものは、その結果です。そして、海斗さんたちは、この結果について話合いました。下に示したものは、このときの会話の一部です。□に当てはまる内容を簡潔に書きなさい。

[結果]  
 ・集気びんの中に石灰水を入れて振ったところ、石灰水が白く濁った。  
 ・集気びんの中に火のついた線香を入れたところ、線香の火はしばらくついたらまたつた。

海斗：石灰水が白く濁ったから、二酸化炭素が発生したことが分かるね。  
 拓也：そうだね。だけど、集気びんの中で線香の火は消えないでしばらくついたらまたつたよね。これって、どうということなんだろう。酸素も発生したということかな。  
 七海：そうね。酸素が発生した可能性も考えられるわね。だけど、ほかにも原因が考えられるわよ。  
 菜月：そうか、酸素が発生したことのほかにも、集気びんの中に□ことも考えられるということね。原因を確かめないといけないわね。

海斗さんたちが行った実験の様子を見ていた先生が、話しかけてきました。次の文章は、このときの会話の一部です。

先生：二酸化炭素の中では、物は③ 燃焼しないのかな？  
 海斗：はい。二酸化炭素の中では線香の火が消えます。つまり、物は燃焼しないということです。  
 先生：なるほど。では、ここにマグネシウムリボンがあるんだけど、空気中で火をつけてから、二酸化炭素の中に入れてごらん。  
 菜月：二酸化炭素の中でも燃焼するの？ 面白そうだね。早速、実験してみよう。

海斗：実験、楽しかったね。この実験の結果をまとめると、次のようになるね。

- ・マグネシウムリボンは、二酸化炭素の中でも激しく燃焼した。
- ・④ マグネシウムリボンは、燃焼した後、光沢のない白色の物質になり、その表面や内部に黒色の物質ができていた。

拓也：二酸化炭素の中でも燃焼する物質があるなんて驚きだね。

菜月：そうだね。それに、燃焼した後にできた黒色の物質は何かな。

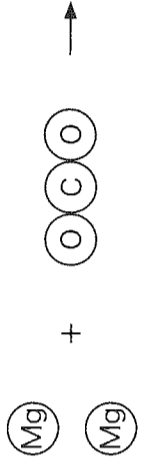
七海：そうね。⑤ 二酸化炭素の中のマグネシウムリボンの燃焼がどんな化学変化なのか、原子のモデルで考えてみたら、分かるんじゃないかな。

3 下線部③について、次の文は、燃焼について述べたものです。文中の□a～□cに当てはまる語をそれぞれ書きなさい。

燃焼とは、物質が□a や □b を発しながら激しく □c されることである。

4 下線部④について、マグネシウムリボンは、燃焼した後、燃焼する前とは異なる物質になったと考えられます。下線部④で述べられている見えた目の変化のほかに、燃焼する前とは異なる物質になったことを示す変化に何かありますか。その変化を1つ、簡潔に書きなさい。

5 下線部⑤について、マグネシウムリボンが二酸化炭素の中で燃焼したときの化学変化を、マグネシウム原子を(Mg)、酸素原子を(O)、炭素原子を(C)として、モデルを用いて表すとどうなりますか。次の□内に当てはまるものを書き、モデルの式を完成させなさい。



理科採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	a	全部合っているものだけを正答とする。	2	
	b			
	c			
	d			
	(1) 記号	イ	記号と名称がともに合っているものだけを正答とする。	2
		うずまき管		
	(2) 名称	振動	全部合っているものだけを正答とする。	2
		Ⅱ, Ⅲ		
	3	方法	方法と結果がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
		結果		
4	水	水を落としたり辺りに近づいてこない。	2	
	水を落とす			
5	生物	生物と働きがともに合っているものだけを正答とする。 生物は、光合成を行うものであればよい。	2	
	イカダモ			
働き	有機物をつくり、酸素を放出する。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2	
	地震による揺れの大きさ			
2	ア	小さな揺れが記録され始めてから大きな揺れが記録され始めるまでの時間が、どの地点も同じ 太平洋沿岸で震央が集中している所は、海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込むプレートの境界であり、aの辺りはこのようなプレートの境界であると考えられるため。	12	
	6.3			
	順序			
	1			
	各			

問題番号	正 答	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1		各 2	
				2
	3	小球に斜面に沿って下向きの力が働き続けるため。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
	(1)	ウ	記号と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 2
	5	(1) 記号	イ	3
	1	空気より密度が大きい。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	2
(1)	方法	液体に塩化コバルト紙をつける。	2	
				結果
2	(1)	塩化コバルト紙が赤色に変化する。	2	
				(2)
3	a	空気が残っていた	2	
				b
				c
4	光	全部合っているものだけを正答とする。 aとbの順序は問わない。	2	
				熱
5	酸化	電流が流れなくなる。	2	

第 2 日

英 語

(10:10~11:00)

注 意

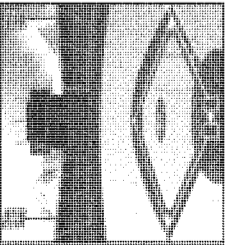

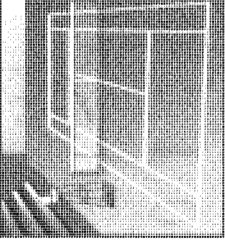

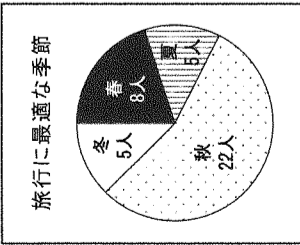
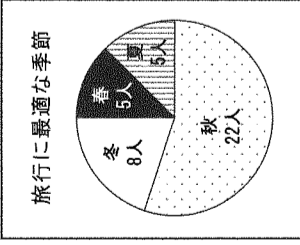
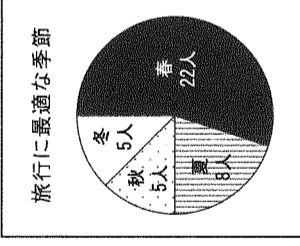
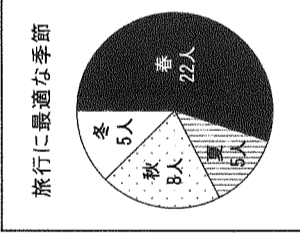
- 1 検査開始のチャイムがなるまで開いてはいけません。
- 2 最初に、放送による聞き取りテストを行います。検査開始のチャイムがなったらすぐに **英—1** ページを開きなさい。
- 3 受検番号は、放送による聞き取りテストの終了後に、問題用紙と解答用紙の両方に記入しなさい。
- 4 問題用紙の 1 ページから 12 ページに、問題が **1** から **4** まであります。これとは別に解答用紙が 1 枚あります。
- 5 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号

第 番

1 放送を聞いて答えなさい。

問題A これから、No.1～No.4まで、男性と女性による対話を4つ放送します。それぞれ対話を聞き、そのあとに続く質問の答えとして最も適切なものを、ア～エの中から選んで、その記号を書きなさい。

No.1	<p>ア </p> <p>イ </p> <p>ウ </p> <p>エ </p>
No.2	<p>ア </p> <p>イ </p> <p>ウ </p> <p>エ </p>
No.3	<p>ア He will ask Meg to leave a message for Ayaka.</p> <p>イ He will take Meg to her friend's birthday party.</p> <p>ウ He will talk with Meg about his birthday party.</p> <p>エ He will tell Meg to call back Ayaka after 2 p.m.</p>
No.4	<p>ア Because he had an English test yesterday.</p> <p>イ Because he played video games last night.</p> <p>ウ Because he read an interesting book yesterday.</p> <p>エ Because he studied English hard last night.</p>

問題B これから放送する英文は、英語の授業で、高校生のあおいさんが、グループで行うディスカッションの司会者として話したものです。あおいさんの質問に対して、あなたならどのように答えますか。あなたの答えを英文で書きなさい。

2 次の会話は、高校生の美咲、駿、ジャックが、地域の人々と開催するイベントの実行委員として、今年のイベントの内容について話し合ったときのものです。また、グラフ1とグラフ2は、そのとき美咲たちが用いたものの一部です。これに関して、あとの1～6に答えなさい。

Misaki : Listen, Shun and Jack. Yesterday, I watched the news about the Tokyo Olympics and Paralympics, and I became interested in the exercise habits of Japanese people. Now, look at Graph 1. About  A % of people in Japan aren't getting enough exercise. What do you think about this?

Shun : Well, I'm surprised to hear that. I hope they will start getting more exercise for their health.

Misaki : I hope so, too, Shun. Now, look at Graph 2. Most people in Japan think getting exercise is important for their health. But actually, as Graph 1 shows, they aren't getting enough exercise. What do you think about  ① this situation?

Shun : Well, I think we should find something we can do for their health.

Jack : I agree with you, Shun. I think we should make an opportunity for everyone to enjoy exercise. How about holding a sports event that people living in this town can join?

Misaki : Please tell us more, Jack.

Jack : OK. Look at Graph 2 again. It also shows that people want to interact with each other through exercise. So, if we hold an interesting sports event, I think they will enjoy meeting each other.

Misaki : I see. If we hold  ② an event like that, I would like many people to come. What should we do to hold such a big event?

Shun : Well, I think we should invite a famous sports player. How about asking him or her to teach exercise or a sport that people of all ages can enjoy? If we do so,  B . Then, if they come and enjoy exercise together, some of them may start getting more exercise.

Misaki : You may be right, Shun. But we need a lot of  C to hold such an event, right? I think that will be a big problem.

Jack : Well, I have an idea. Why don't we try crowdfunding? On the Internet, we can ask people around the world to support our idea and donate to us. If a lot of people support our plan, we may be able to solve the problem.

Shun : That sounds interesting, Jack. It may not be easy, but we can try!

Jack : Actually, I've heard about it from my uncle. He tried it for the event last year, and

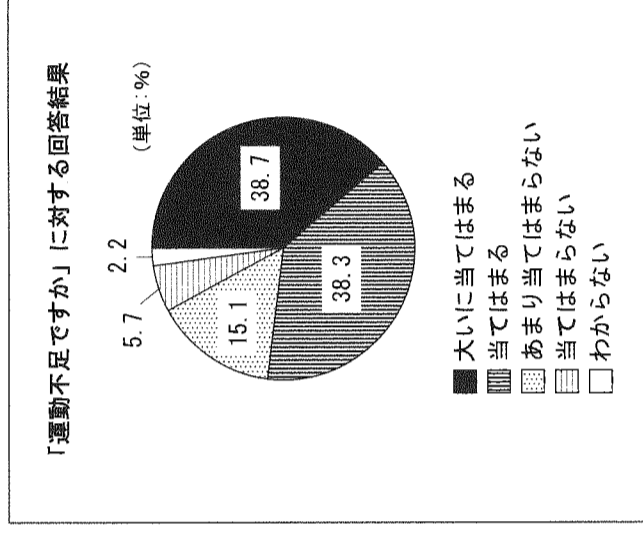
I'm sure he will help us.

Misaki : I agree with you, Shun and Jack. Now,  ③ what exercise or sports should we choose for our event?

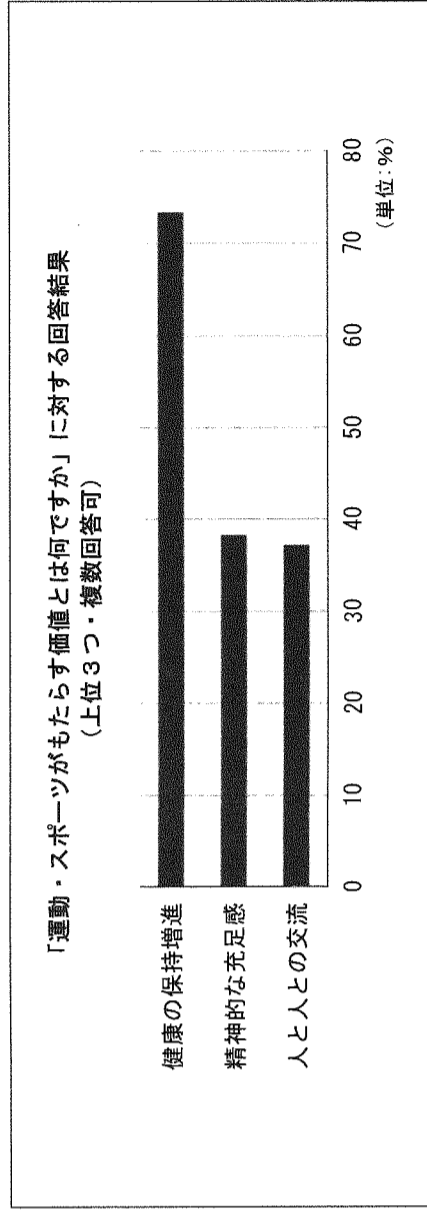
Jack : Well, that's an important point, Misaki. Let's talk about it more.

(注) exercise 運動 habit 習慣 opportunity 機会 interact 交流する  
crowdfunding クラウドファンディング (インターネットを通じて多くの  
人から資金を集める方法) donate 寄付する solve 解決する

グラフ1



グラフ2



(グラフ1・2 スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」平成28年11月調査による。)

1 本文中の  に当てはまる最も適切な数字を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア 10      イ 20      ウ 50      エ 80

2 次の文は、本文中の下線部①について、その具体的な内容をまとめたものです。この文中の  ・  に適切な日本語をそれぞれ補って、文を完成しなさい。

と考えているが、実際には  という状況。

3 本文中の下線部②について、その内容を表している最も適切な英語を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア an event that famous sports players are going to hold for children

イ an event that Misaki, Shun and Jack want to hold for high school students

ウ an event for people who want to enjoy meeting each other through exercise

エ an event for people who watched the news about the Tokyo Olympics and Paralympics

4 本文中の  に当てはまる最も適切な英語を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア many people will become interested in the event

イ famous sports players won't teach exercise

ウ only young people will start getting exercise

エ many famous sports players will join the event

5 本文中の  に適切な語を補って、英文を完成しなさい。

6 本文中の下線部③について、あなたがこのイベントを開催するとしたら、どのような運動・スポーツを選ぶべきだと考えますか。本文の内容に基づいて、具体的な運動・スポーツを1つ挙げ、それを挙げた理由を含めて、あなたの考えを25語程度の英語で書きなさい。なお、2文以上になっても構いません。

問題は、次のページに続きます。



【3】 次の英文は、栃木県の益子町で陶芸を学ぶウィリアムが、自身のウェブページに掲載したエッセイの一部です。これに関して、あとの1～7に答えなさい。

“How long have you been in Japan?” Japanese people who visit our studio often ask me this question. At first, I was going to stay in Japan just for a few years. However, more than five years have already passed since I came here. Now I'm still on my way to becoming a better potter in Mashiko. 【あ】



In 1990, I was born in Bendigo, Australia. It is an old city which has a long history of pottery. When I was 14 years old, I started learning pottery. To become a good potter, I had to study hard, but it was very interesting to me. When I became a university student in Bendigo, I majored in pottery. One day, Ms. Brown, one of my university teachers, showed me a simple dish made in Mashiko. I saw such a beautiful dish for the first time in my life, so I was 【A】. She said, “Mashiko is one of the most famous towns for pottery in Japan, and potters from around the world live there. If you have a chance to go there, you may find your own way.”

【い】

01

After graduating from university, I came to Mashiko. I wanted to learn more to grow as a potter. I started working at a studio with some Japanese potters, and I was glad to learn the Japanese way of making pottery. I tried my best to make dishes and bowls every day. Almost two years passed, but I still wasn't satisfied with my works. I couldn't forget the dish Ms. Brown showed me before. I wanted to make such a beautiful dish, but I couldn't. It made me really sad, and ① I started thinking of going back to Australia. 【う】

A few months later, I still wanted to grow as a potter here in Mashiko. So, I asked Ryota, my best friend, to give me some advice about my works. Ryota and I were working at the same studio. Then, one day, he invited me to his house for dinner. When he served dinner to me, I found that he was using some of my works. He said, “Don't try to be someone else, William. Just make your own works. They look so beautiful when they are served with traditional Japanese food. I believe many people will enjoy their daily lives with your works.” 【え】

Last December, Ryota and I held an exhibition together for the first time. One day, Ms. Brown came to our exhibition from Australia. When I saw her, I was very surprised. I sent her an e-mail about it a few months before, but I didn't think she would come. She took one of my works in her hands and said, “Oh, this is wonderful! The red color reminds me of Uluru. I want to use this dish to enjoy my dinner.” Her words encouraged me a lot. I said, “Thank you, Ms. Brown. ② Now I (can something I make know) special as an Australian

potter who loves Japan so much. I hope someday a lot of people around the world will enjoy their lives with my works.” When I saw her smiling face, tears fell from my eyes.

(注) studio 工房 pass 経過する potter 陶芸家

Bendigo ベンディゴ (オーストラリアの都市) pottery 陶芸

major 専攻する bowl 茶碗 be satisfied with ~ ~に満足する

work 作品 advice 助言 serve 出す daily 日々の

exhibition 展覧会 remind 思い出させる

Uluru ウルル (オーストラリアにある有名な一枚岩) encourage 励ます

1 次の (1)・(2) に対する答えを、英文で書きなさい。

(1) Did William start learning pottery when he was 14 years old?

(2) Why was William surprised when he saw Ms. Brown at his exhibition?

2 本文中の 【A】 に当てはまる最も適切な語を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア angry イ bored ウ excited エ worried

3 次の文は、本文中の下線部①について、ウィリアムがそのように考えた理由をまとめなさい。この文中の ( ) に30字程度の適切な日本語を補って、文を完成しなさい。

日本に来て約2年が経過したにもかかわらず、( ) ため。

4 本文中の下線部②が意味の通る英文になるように、( ) 内の語を並べかえて、英文を完成しなさい。

5 次の英文は、本文中から抜き出したものです。この英文を入れる最も適切なところを本文中の 【あ】～【え】の中から選び、その記号を書きなさい。

I thought of those words many times, and I decided to try again.

6 次のア～エの中で、本文の内容に合っているものを1つ選び、その記号を書きなさい。

ア William has lived in Japan for more than five years, and he is going back to Australia soon.

イ William came to Mashiko to learn more about pottery after he graduated from university.

ウ William gave Ryota some advice about his works when they were having dinner together.

エ Ms. Brown visited William's exhibition last December, but she didn't try to take his works in her hands.

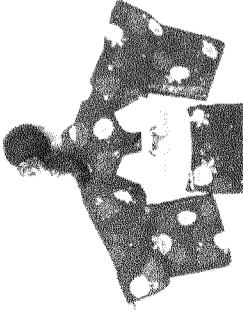



7 次の対話は、英語の授業で、先生と生徒が本文の内容について話したときのもので、先生からの質問に対して、あなたならどのように答えますか。この対話中の(1) (2) に、あなたの答えをそれぞれ英語で書いて、対話を完成しなさい。なお、(2) については、2文以上になっても構いません。

Teacher : At the end of the story, tears fell from William's eyes. How did he feel when he saw Ms. Brown's smiling face? Please tell me your own ideas.  
Student : (1) \_\_\_\_\_  
Teacher : Why do you think so?  
Student : (2) \_\_\_\_\_

問題は、次のページに続きます。

4 高校生の優香は、アメリカの姉妹校から来る生徒たちに、日本で体験してもらいたい活動を提案するプレゼンテーションを行うことになりました。次の資料①は活動を提案するために優香が作成したもの的一部であり、優香はこれらの活動からいずれか1つを選んで提案しようとしています。また、資料②は優香がプレゼンテーションの原稿を作成するために、ジョーンズ先生からの助言をまとめて書いたもの的一部です。あなたが優香なら、どのような原稿を書きますか。資料①と資料②に基づいて、あとの原稿中の  に3文以上の英文を書いて、原稿を完成しなさい。

資料①

<p>Wearing a yukata</p> 	<p>Playing the wadaiko</p> 
<p>Learning shodo</p> 	<p>Making okonomiyaki</p> 

資料②

How to give a good presentation to the students from our sister school

1. Which activity is the best?  
I should choose one activity that I want them to try.
2. How should I explain the activity?  
They don't know much about Japanese culture, so I should tell them what it is.
3. Why is the activity good for them?  
I should give them at least one reason to support my idea.

(注) presentation プレゼンテーション explain 説明する at least 少なくとも

原稿

Hello, everyone. My name is Yuka.  
I'm going to tell you about the activity that I want you to try.

That's all. Thank you for listening.

英語採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正答	採点上の注意	配点	
1	No.1	I don't agree. We can improve our English by talking with our English teachers even in Japan.	4	
	No.2			
	No.3			
	No.4			
2	1	I don't agree. We can improve our English by talking with our English teachers even in Japan.	2	
				2
	3	ウ	各 2	
				4
	5	money	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	
				6

問題番号	正答	採点上の注意	配点
1	(1) Yes, he did.	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	各 2
	(2) Because he didn't think she would come.		
2	ウ		2
3	ブラウン先生が見せてくれたような美しい作品を作れなかった (28字)	内容を正しく捉えてい れば、表現は異なってい てもよい。	2
4	know I can make something		各 2
6	1		19
7	(1) I think he felt happy.	問いを正しく捉えてい れば、内容は異なってい てもよい。	2
4	Why don't you try wearing a yukata? It is a kind of kimono worn in summer, and you can learn how to wear it in this activity. I'm sure you will enjoy traditional Japanese culture with us.	問いを正しく捉えてい れば、内容は異なってい てもよい。	5

## 英語聞き取り検査台本

(チャイム2点)

英語の検査を開始します。問題用紙の1ページを開きなさい。

1番の問題に入ります。

はじめに、1番の問題についての説明を行いますから、よく聞きなさい。

1番の問題には、問題Aと問題Bの2種類の問いがあります。まず問題Aについては、英語による対話を放送し、その内容について英語で質問をしますから、質問に対する答えとして最も適切なものを、問題用紙のA～Eの中から選んで、その記号を書きなさい。次に問題Bについては、質問Aが終了したあとに、英文を放送しますから、それに基づいてあなたの答えを英語で書きなさい。

対話、英文及び質問はすべて2回ずつ放送します。メモをとっても構いません。では、問題Aを始めます。

(チャイム1点)

問題A

これから、No.1～No.4まで、男性と女性による対話を4つ放送します。それぞれの対話を聞き、そのあとに続く質問の答えとして最も適切なものを、A～Eの中から選んで、その記号を書きなさい。

No.1

A: Hi, Kenta. What are you going to do this weekend?

B: Well, I'm going to watch a baseball game at Momiji Stadium with my brother. How about you, Lisa?

A: I'm going to go to the sea with my family. We are going to enjoy swimming there.

B: Oh, that sounds nice!

Question No.1: Where is Lisa going to go this weekend?

No.2

A: Look at this graph, Alex. In my class, more than 20 students think fall is the best season for traveling. Do you agree with them?

B: Yes, I do. In fall, we can enjoy delicious food and beautiful mountains. How about you, Nanami?

A: I think winter is the best. We can enjoy winter sports.

B: Well, in your class, only 5 students think winter is the best.

A: That's right. Winter is not popular in my class.

Question No.2: Which graph are Nanami and Alex looking at?

No.3

A: Hello?

B: Hello, Mr. Smith. This is Ayaka Suzuki. May I speak to Meg?

A: I'm sorry. She's not at home now. Would you like to leave a message?

B: Yes, please. Could you tell her to call me back after 2 p.m.? We have to talk about our friend's birthday party.

A: Sure. Is that all?

B: Yes. Thank you, Mr. Smith.

A: You're welcome.

Question No.3: What will Mr. Smith do when Meg comes back?

No.4

A: Good morning, Cathy. You look very sleepy today.

B: You're right, Tsubasa. I borrowed an interesting book from the library yesterday, and I couldn't stop reading it last night.

A: Oh, I see. Actually, I'm also sleepy today.

B: Well, did you play video games until late last night?

A: No. I studied English hard last night. In my class, I have a test today.

B: I hope you will do well on the test!

Question No.4: Why is Tsubasa sleepy today?

もう1回くりかえします。

問題A

No.1

A: Hi, Kenta. What are you going to do this weekend?

B: Well, I'm going to watch a baseball game at Momiji Stadium with my brother. How about you, Lisa?

A: I'm going to go to the sea with my family. We are going to enjoy swimming there.

B: Oh, that sounds nice!

Question No.1: Where is Lisa going to go this weekend?

No.2

A: Look at this graph, Alex. In my class, more than 20 students think fall is the best season for traveling. Do you agree with them?

B: Yes, I do. In fall, we can enjoy delicious food and beautiful mountains. How about you, Nanami?

A: I think winter is the best. We can enjoy winter sports.

B: Well, in your class, only 5 students think winter is the best.

A: That's right. Winter is not popular in my class.

Question No.2: Which graph are Nanami and Alex looking at?

No.3

A: Hello?

B: Hello, Mr. Smith. This is Ayaka Suzuki. May I speak to Meg?

A: I'm sorry. She's not at home now. Would you like to leave a message?

B: Yes, please. Could you tell her to call me back after 2 p.m.? We have to talk about our friend's birthday party.

A: Sure. Is that all?

B: Yes. Thank you, Mr. Smith.

A: You're welcome.

Question No.3: What will Mr. Smith do when Meg comes back?

No.4

A: Good morning, Cathy. You look very sleepy today.

B: You're right, Tsubasa. I borrowed an interesting book from the library yesterday, and I couldn't stop reading it last night.

A: Oh, I see. Actually, I'm also sleepy today.

B: Well, did you play video games until late last night?

A: No. I studied English hard last night. In my class, I have a test today.

B: I hope you will do well on the test!

Question No.4: Why is Tsubasa sleepy today?

これで、問題Aを終わります。

次に問題Bに入ります。これから放送する英文は、英語の授業で、高校生のあいさんが、グループで行うディスカッションの司会者として話したときのものです。あいさんの質問に対して、あなたならどのように答えますか。あなたの答えを英文で書きなさい。

問題B

Today, we're going to talk about how to improve our English as high school students. In our school, some students think we should go to foreign countries such as America, Canada and the U.K. to improve our English. What do you think about this idea? And why do you think so?

もう1回くりかえします。

問題B

Today, we're going to talk about how to improve our English as high school students. In our school, some students think we should go to foreign countries such as America, Canada and the U.K. to improve our English. What do you think about this idea? And why do you think so?

これで、1番の問題をすべて終わります。

受検番号を問題用紙と解答用紙の両方に記入し、2番以降の問題に進みなさい。

(チャイム1点)